ジャワ島における学歴の世代間連鎖に 関する数量的分析

新 谷 正 彦

1. はじめに

小稿の目的は、1996年と2005年とにおこなわれたインドネシアの国家労働力調査の個別結果表を用いて、ジャワ島における学歴の世代間連鎖を数量的に明らかにすることである。加えて、世代間の貧困の連鎖を解くための鍵を探ることである。

1965年以降の約30年にわたるスハルト政権下で、インドネシアは著しい経済成長を実現した。しかし、経済発展がジャワ島の大都市部に集中し、ジャワ島以外の島々や農村部との所得格差は拡大してきた。さらに、1997年からの通貨危機後も、この傾向は止まらず、貧困ライン以下の貧困人口は、2000年に3,870万人、2003年に3,730万人、2006年に3,930万人と推移し、都市部と農村部との貧困人口比率は、2000年の都市部32%と農村部68%、2003年の都市部33%と農村部67%、および2006年の都市部37%と農村部63%と、貧困人口の約三分の二が農村部に存在してきた。

貧困の原因として、世代間の貧困の連鎖が指摘される。すなわち、貧困家計の子弟は、貧困故に、高等教育を受けることができず、低所得の職業に就かざるを得ない。そして、彼らが新しい貧困家計を形成することになり、これらの世代間の連鎖が続くことになる。世代間の貧困の連鎖は、学歴の連鎖ともなって現れる。したがって、世代間の学歴の連鎖を遮断することによって、貧困解消への道筋をつけることができるといえる。

世代間の貧困の連鎖および学歴の連鎖に関する研究は、非常に多数存在する

が、インドネシアに対するこの分野の研究について、筆者は寡聞にしてその存在を知らない。したがって、小稿はインドネシアのこの分野の研究に端緒を開くものである。

小稿に与えられた課題は、インドネシアにおける世代間の学歴の連鎖の存在を数量的に示し、その原因を数量的に明らかにすることによって、インドネシアの貧困問題解消への一次接近とすることである。なお、分析の対象を、インドネシア人口の三分の二が在住するジャワ島に限定する。

分析に使用するデータは、1996年と2005年とにおこなわれたインドネシアの国家労働力調査の個別結果表である。インドネシアの国家労働力調査は、インドネシア語で、Survei Angkatan Kerja Nasional と表記され、サカナス SAKER-NAS と略称されている。以下、小稿において、サカナスという略称を用いる。なお、インドネシアの近年における労働力調査サカナスは、毎年2月と10月との2回おこなわれ、集計結果は、国家中央統計局 Badan Pusat Statistik(BPS と略称される)より『KEADAAN ANGKATAN KERJA DI INDONESIA』(『LABOR FORCE SITUATION IN INDONESIA』と英語表記されている)として、公刊されている(*)。小稿におけるサカナスの定義等の技術的情報は、この刊行物を用いた。

以下,**2**において,使用するデータについて説明し,**3**において,学歴の世代連鎖の事実認識をおこなう。**4**において,学歴の世代連鎖が生じる要因を,多項ロジット関数から説明する。**5**において,貧困の世代連鎖について若干の考察をおこない.**6**はむすびにあてられる。

2. データ

分析に使用するデータは、1996年と2005年とにおこなわれたインドネシアの 国家労働力調査サカナスの個別結果表である⁽²⁾。サカナスでは、家計に関する 情報とその構成メンバーに関する情報とが調査されている。今回使用する1996 年調査のサカナスの構成メンバーのサンプル数は247、199個あり、ジャワ島内 のそれは124、311個となる⁽³⁾。そして、2005年調査のサカナスの構成メンバー のサンプル数は202.633個あり、ジャワ島内のそれは92.282個となる。

サカナスの一サンプルは、家計の一構成メンバーの情報から成り立っている。 したがって、分析に必要な家計全体についての情報を以下のように作成し、 個々の構成メンバーのサンプルに追加した。

インドネシアの社会経済調査スサナスのように、サカナスの調査表には家計全体の経済情報がないので、まず、家計毎に、1ヵ月当たりの所得を計算し、各家計の構成メンバーの各サンプルに追加した。この場合の所得は、被雇用者の労働所得と、自己雇用者と雇用者との混合所得のみであり、無給の家族労働者の労働所得や非雇用者家計の財産所得等が含まれておらず、不完全な所得である(4)。

サカナスの調査表に、家計の構成メンバーリストがあり、世帯主と構成メン バーとの関係が調査されている。世帯主とその配偶者との情報を取り出し、そ れらを各家計の構成メンバーの各サンプルに追加した。

以上のような追加情報を有するサンプルからなるファイルより、子供のサインがあり、仕事をしており、30歳未満⁽⁵⁾のジャワ島内のサンプルを抜き出したファイルを作成した。これが小稿における分析対象データである。

表1は、上記分析対象ファイルにおける1996年と2005年との30歳未満で働いている子供の州別都市農村別男女別サンプルの分布状況を示したものである⁶⁰。表1によれば、サンプル総数は、1996年の9,531より2005年の7,371へ変化した。変化の要因は、2000年にバンテン州が西ジャワ州から分離、独立したとはいえ、西ジャワ州のサンプル数減少によるといえる⁶⁰。西ジャワ州のサンプル数減少は別として、ジャカルタ特別州の両年のサンプル数に大きな変化が見られないが、2005年の総数が減少した結果、2005年の都市におけるジャカルタ特別州の男女ともに、それらのウエイトが高まった。同様に、2005年の農村における中部ジャワ州と東ジャワ州との男女ともに、それらのウエイトが高まった。

表1には構成比が示されていないが、1996年と2005年ともに、都市合計と農村合計との構成比は、ほぼ、半々となっている。ところが、男子合計と女子合計との構成比は、ほぼ、2対1となっており、男子のウエイトが高いといえる。都市部において男子6割に対して女子4割であるが、農村部において男子7割

		Ā	都市	í		農木	t	男子	女子	ジャワ島
		男子	女子	合計	男子	女子	合計	合計	合計	合計
		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
	ジャカルタ特別州	497	385	882	0	0	0	497	385	882
	西ジャワ州	1,010	649	1,659	1,536	516	2,052	2,546	1,165	3,711
	中部ジャワ州	510	372	882	1,037	461	1,498	1,547	833	2,380
1996年	ジョクジャカルタ特別州	133	101	234	180	84	264	313	185	498
	東ジャワ州	505	314	819	905	336	1,241	1,410	650	2,060
	バンテン州	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	2,655	1,821	4,476	3,658	1,397	5,055	6,313	3,218	9,531
	ジャカルタ特別州	506	412	918	0	0	0	506	412	918
	西ジャワ州	465	279	744	515	137	652	980	416	1,396
	中部ジャワ州	504	339	843	938	368	1,306	1,442	707	2,149
2005年	ジョクジャカルタ特別州	144	101	245	187	72	259	331	173	504
	東ジャワ州	553	336	889	897	346	1,243	1,450	682	2,132
	バンテン州	71	51	122	113	37	150	184	88	272
	合 計	2,243	1,518	3,761	2,650	960	3,610	4,893	2,478	7,371

表 1 30歳未満で働いている子供の州別都市農村別男女別サンプルの分布状況(ジャワ島, 1996年, 2005年)

に対して女子3割と, 更に男子のウエイトが高まっている。以上の数値は, 各年のジャワ島の合計によるものであるが, 州別に観察しても, これらの数値は変わらないといえる。

表2は、1996年と2005年との30歳未満で働いている子供の最終学歴の都市農村別男女別サンプルの分布状況を示したものである®。なお、州別のこれらのサンプルの分布状況は、付表1と付表2とに示される。表2によれば、1996年において、30歳未満で働いている子供の最終学歴のサンプル数は、ジャワ島合計で小学校卒業が最大(40.2%)で、職業中学校を含めた中学校卒業が2番目(28.2%)に大きく、職業高等学校を含めた高等学校卒業が3番目(28.0%)に大きく、小学校中退(7.1%)、ディプロマ以上修了(5.8%)と続くことが観察される。約10年経過した2005年において、それは変化し、職業高等学校を含めた高等学校卒業が最大(32.6%)となり、職業中学校を含めた中学校卒業が2番目(29.8%)に大きく、小学校卒業が3番目(28.0%)となり、ディプロマ以上修了が増加(9.2%)し、小学校中退が減少(2.3%)した。

男子合計と女子合計とを両年で観察した結果は,ジャワ島合計の観察結果と 大きく順序が変化しなかった。しかし,都市部と農村部に分割した場合,次の

⁽資料) 1996年および2005年サカナス個別結果表より集計。

⁽注) バンテン州は2000年に西ジャワ州より分離したために,バンテン州の1996年の値はすべてゼロとなっている。

						(/	т / до,	1000-	r, 200.	
		ā	都市	î	j	豊 木	t	男子	女子	ジャワ島
		男子	女子	合計	男子	女子	合計	合計	合計	合計
		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
	無学歴	8	5	13	43	36	79	51	41	92
	小学校中退	114	52	166	345	165	510	459	217	676
	小学校卒業	584	344	928	2, 107	793	2,900	2,691	1,137	3,828
	中学校卒業	497	291	788	605	206	811	1,102	497	1,599
	職業中学校卒業	44	12	56	53	22	75	97	34	131
1996年	高等学校卒業	724	517	1,241	277	88	365	1,001	605	1,606
	職業高等学校卒業	464	345	809	186	65	251	650	410	1,060
	ディプロマⅠ/Ⅱ修了	31	28	59	7	3	10	38	31	69
	ディプロマⅢ修了	85	122	207	12	10	22	97	132	229
	大学卒業	104	105	209	23	9	32	127	114	241
	合計	2,655	1,821	4,476	3,658	1,397	5,055	6,313	3,218	9,531
	無学歴	1	0	1	6	7	13	7	7	14
	小学校中退	36	9	45	86	37	123	122	46	168
	小学校卒業	347	192	539	1,138	385	1,523	1,485	577	2,062
	中学校卒業	539	326	865	912	295	1,207	1,451	621	2,072
	職業中学校卒業	35	26	61	56	14	70	91	40	131
2005年	高等学校卒業	594	449	1,043	277	129	406	871	578	1,449
	職業高等学校卒業	490	275	765	139	50	189	629	325	954
	ディプロマⅠ/Ⅱ修了	23	37	60	8	10	18	31	47	78
	ディプロマⅢ修了	62	82	144	12	10	22	74	92	166
	大学卒業	116	122	238	16	23	39	132	145	277
	合計	2,243	1,518	3,761	2,650	960	3,610	4,893	2,478	7,371

表 2 30歳未満で働いている子供の最終学歴の都市農村別男女別サンプルの分布状況 (ジャワ島, 1996年, 2005年)

(資料) 1996年および2005年サカナス個別結果表より集計。

ような変化が観察された。1996年の都市部の合計において、30歳未満で働いている子供の最終学歴のサンプル数は、職業高等学校を含めた高等学校卒業が最大(45.8%)となり、小学校卒業が2番目(20.7%)に大きく、職業中学校を含めた中学校卒業が3番目(18.9%)となり、ディプロマ以上修了が4番目(10.6%)となり、小学校中退が少なくなった(3.7%)。男女間の差は、最終学歴において大きな差異は見いだされなかった。1996年の農村部の合計において、30歳未満で働いている子供の最終学歴のサンプル数は、小学校卒業が最大(57.4%)で、職業中学校を含めた中学校卒業が2番目(17.5%)に大きく、職業高等学校を含めた高等学校卒業が3番目(12.2%)に大きく、小学校中退も多く(10.1%)、ディプロマ以上修了はわずか(1.2%)である点が観察される。しかし、男女間の差は、最終学歴において大きな差異は見いだされなかった。

2005年の都市部の合計において、30歳未満で働いている子供の最終学歴のサンプル数の最終学歴の構成比による順序は、職業高等学校を含めた高等学校卒

業が最大(45.0%)となり、職業中学校を含めた中学校卒業が2番目(24.6%)に大きく、小学校卒業が3番目(14.3%)となり、ディプロマ以上修了が4番目(11.7%)となり、小学校中退がさらに少なくなった(1.2%)点が観察される。農村部の合計の場合、最終学歴の構成比の大きさの順序に変化が見られなかったが、職業中学校を含めた中学校卒業のウエイト(35.3%)と職業高等学校を含めた高等学校卒業のウエイト(16.4%)が高まり、小学校卒業のウエイト(42.2%)が低下した。

都市部の最終学歴別男女間の構成比は、1996年と2005年ともに、低学歴において男子のウエイトが高く、女子のウエイトが低いが、学歴の上昇とともに、男子のウエイトが低下し、女子のウエイトが上昇する点が観察される。農村部の最終学歴別男女間の構成比の場合、1996年おいて、各学歴ともに、ほぼ、男子7割、女子3割の比率に変化が見られなかった。2005年の場合も、1996年の場合と大きく変化しないが、高学歴になると、女子のウエイトが高まる兆候が観察された。

30歳未満で働いている子供の最終学歴についてのサンプルの特性,すなわち,都市農村ともに高学歴のサンプルが少ない点,都市部で職業高等学校を含めた高等学校卒業のウエイトが高いが,農村部で小学校卒業のウエイトが高い点,都市部と農村部とにおいて各最終学歴ともに男子のウエイトが高い点等のサンプル特性が見いだされたが,このサンプルファイルを用いて分析を進める。

3. 事実認識

表3は、ジャワ島全体の1996年における30歳未満で働いている子供の最終学歴とその世帯主の最終学歴との相関表を示したものである⁽⁹⁾。表3の表側には30歳未満で働いている子供の最終学歴をとり、表頭にその世帯主の最終学歴がとられている。表3によれば、対角要素の周りにサンプルが集まっている点が観察され、30歳未満で働いている子供の最終学歴とその世帯主の最終学歴との間に、高い正の相関が存在していることが理解される。すなわち、低学歴の世帯主の30歳未満で働いている子供の最終学歴が低く、また、高学歴の世帯主の

30歳未満で働いている子供の最終学歴が高いことを示している。この結果は、 2世代に過ぎないが、学歴の世代間連鎖の存在を示唆するものである。

表3の各列の合計値,すなわち世帯主の各最終学歴のサンプル数と,表3の各行の合計値,すなわち30歳未満で働いている子供の各最終学歴のサンプル数とを比較すれば,ほぼ,中学校卒業を中心にして,それより以前の教育水準では世帯主のサンプル数が多くなっている点と,それ以後において子供のサンプル数の方が多くなっている点が観察される。特に,子供のところで小学校中退が減少し,中学校および高等学校卒業サンプルが増加している点が観察される。先ほど,30歳未満で働いている子供の最終学歴とその世帯主の最終学歴との間に高い相関が存在し,2世代に過ぎないが,学歴の世代間連鎖の存在を示唆する点を指摘したが,この観察結果は,その連鎖が学校制度改革や奨学金制度等によって、多くはないが、貧困家計の子弟も上級教育を受けていることを示しているといえる。

表 4 は、ジャワ島全体の2005年における30歳未満で働いている子供の最終学歴とその世帯主の最終学歴との相関表を、表 3 と同様に作成し、表示したものである。表 3 で観察された同様の点が、表 4 においても観察され、表 3 の観察結果が1996年特有のものでない点を示している。

表5と表6とは、表3と表4とで用いたサンプルの世帯主の最終学歴とその配偶者の最終学歴との相関表である。1996年の場合を示す表5,および、2005年の場合を示す表6ともに、対角要素の周りにサンプルが集まっており、世帯主の最終学歴とその配偶者の最終学歴との間に高い正の相関が存在していることを示している。この点は、先進国で多く観察された点であるが、ジャワ島においても観察されることを示している。

表5と表6との観察結果は、表3と表4とにおける学歴の世代間連鎖の存在の観察結果を、より堅固なものにするといえる。

30歳未満で働いている子供の最終学歴とその世帯主の最終学歴との相関表を、都市部、農村部、男子、女子、都市部男子、都市部女子、農村部男子および農村部女子について、1996年と2005年とについて作成できる。これらは、付表3より付表18までに示される。表3と表4とより得られた観察結果は、これら付

				世	带主气	学 歴	
			無学歴	小学校	小学校	中学校	職業中学校
			(1)	中退(2)	卒 業 (3)	卒 業 (4)	卒 (5)
	無学歴	(1)	66	17	7	0	0
	小学校中退	(2)	278	299	92	3	2
	小学校卒業	(3)	844	1,258	1,615	70	12
	中学校卒業	(4)	165	401	808	125	30
	職業中学校卒業	(5)	12	35	60	9	3
子供の学歴	高等学校卒業	(6)	90	186	616	292	62
	職業高等学校卒業	(7)	63	129	434	161	61
	ディプロマⅠ/Ⅱ修了	(8)	1	3	14	9	3
	ディプロマⅢ修了	(9)	5	11	39	28	11
	大学卒業	(10)	5	8	40	28	9
	合 計	(11)	1,529	2,347	3,725	725	193

表 3 30歳未満の働いている子供の学歴と世帯主の学歴との相関表 (ジャワ島、1996年)

(資料) 1996年サカナス個別結果表より作成。

表 4 30歳未満の働いている子供の学歴と世帯主の学歴との相関表(ジャワ島,2005年)

				世	带主	学 歴	
			無学歴	小学校 中 退	小学校 卒 業	中学校 卒 業	職業中学校 卒 業
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
	無学歴	(1)	9	1	4	0	0
	小学校中退	(2)	58	69	38	2	0
	小学校卒業	(3)	359	702	943	40	1
	中学校卒業	(4)	197	457	1,182	172	8
	職業中学校卒業	(5)	11	20	75	10	11
子供の学歴	高等学校卒業	(6)	67	153	601	262	55
	職業高等学校卒業	(7)	38	125	401	185	23
	ディプロマⅠ/Ⅱ修了	(8)	3	1	16	19	3
	ディプロマⅢ修了	(9)	1	6	25	27	3
	大学卒業	(10)	2	8	34	32	7
	合 計	(11)	745	1,542	3,319	749	111

(資料) 2005年サカナス個別結果表より作成。

表の観察結果からも得ることができる。したがって、ジャワ島において、学歴 の世代間連鎖が存在しているといえる。

学歴の世帯間連鎖を解くことが貧困解消への鍵となるので、次節において、 30歳未満で働いている子供の最終学歴の決定要因を考察する。

		世帯	E 学 歴		
高等学校 卒 業 (6)	職業高等 学校卒業 (7)	ディプロマ I / Ⅱ修了 (8)	ディプロマ Ⅲ修了 (9)	大 学 卒 業 (10)	合 計 (11)
1	1	0	0	0	92
1	1	0	0	0	676
16	12	1	0	0	3,828
25	41	0	2	2	1,599
2	9	0	1	0	131
208	112	8	22	10	1,606
84	103	6	14	5	1060
21	12	5	0	1	69
56	30	3	33	13	229
72	21	4	23	31	241
486	342	27	95	62	9,531

		世帯	E 学 歴		
高等学校 卒 業 (6)	職業高等 学校卒業 (7)	ディプロマ I / Ⅱ 修了 (8)	ディプロマ Ⅲ修了 (9)	大 学 卒 業 (10)	合 計 (11)
0	0	0	0	0	14
1	0	0	0	0	168
10	3	0	2	2	2,062
30	19	2	3	2	2,072
1	3	0	0	0	131
169	91	9	20	22	1,449
88	87	2	4	1	954
13	12	4	2	5	78
40	28	6	10	20	166
55	41	12	30	56	277
407	284	35	71	108	7,371

4. 子供の最終学歴決定要因

小稿で使用したサカナスの調査対象年において、30歳未満で働いている子供 たちが、最終学歴として、(1)無学歴、(2)小学校中退、(3)小学校卒業、(4)中 学校卒業,(5)職業中学校卒業,(6)高等学校卒業,(7)職業高等学校卒業,(8)ディ プロマI/II修了、(9)ディプロマII修了、および(10)大学卒業のうちどれかに 決定した要因を検討する。これらの最終学歴の分類は、サカナスの調査表に記

				配	偶者等	学 歴	
			無学歴	小学校	小学校	中学校	職業中学校
			(1)	中 (2)	卒 業 (3)	卒 業 (4)	卒 業 (5)
	無学歴	(1)	770	142	44	0	0
	小学校中退	(2)	351	1,172	276	12	7
	小学校卒業	(3)	220	655	2,129	61	11
	中学校卒業	(4)	5	61	315	172	10
	職業中学校卒業	(5)	8	20	68	44	9
世帯主学歴	高等学校卒業	(6)	2	11	106	123	17
	職業高等学校卒業	(7)	3	16	123	81	19
	ディプロマⅠ/Ⅱ修了	(8)	0	1	3	4	0
	ディプロマⅢ修了	(9)	0	0	2	22	1
	大学卒業	(10)	0	1	1	6	0
	合 計	(11)	1359	2,079	3,067	525	74

表 5 世帯主の学歴と配偶者の学歴との相関表 (ジャワ島, 1996年)

(資料) 1996年サカナス個別結果表より作成。

表 6	世帯主の学歴と配偶者の	学歴との	相関表(ジャワ島	,2005年))
			配	偶 者 4	学 歴	
		無学歴	小学校	小学校	中学校	鹏

				配	偶 者 与	学 歴	
			無学歴	小学校 中 退	小学校 卒 業	中学校 卒 業	職業中学校 卒 業
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
	無学歴	(1)	365	75	27	0	0
	小学校中退	(2)	105	766	243	14	1
	小学校卒業	(3)	78	370	2,082	113	8
	中学校卒業	(4)	6	46	309	203	8
	職業中学校卒業	(5)	2	2	30	13	25
世帯主学歴	高等学校卒業	(6)	1	4	57	110	22
	職業高等学校卒業	(7)	0	15	51	88	12
	ディプロマⅠ/Ⅱ修了	(8)	0	0	9	7	2
	ディプロマⅢ修了	(9)	0	0	7	13	2
	大学卒業	(10)	0	0	3	10	0
	合 計	(11)	557	1,278	2,818	571	80

(資料) 2005年サカナス個別結果表より作成。

載されていたままである⁽¹⁰⁾。これら最終学歴の決定を説明する要因として,次の変数を考えた。すなわち,世帯主年齢,世帯主賃金,世帯主混合所得(1996年の場合なし),配偶者年齢,配偶者賃金,配偶者混合所得(1996年の場合なし),ジョクジャカルタ特別州を基準とした地域ダミー変数(ジャカルタ特別州,西ジャワ州,中部ジャワ州,東ジャワ州,バンテン州(1996年の場合なし)),農村を基準とした都市ダミー変数,女子を基準とした男子ダミー変数,世帯主と子供の年齢差,家族員数,10歳以上の家族員数,無学歴を基準とした

		配	偶 者 学	歴		
高等学校 卒 業 (6)	職業高等 学校卒業 (7)	ディプロマ I/I修了 (8)	ディプロマ Ⅲ修了 (9)	大 学 卒 業 (10)	配偶者 な し (11)	合 計 (12)
0	0	0	0	0	573	1,529
4	2	0	0	0	523	2,347
16	13	0	1	1	618	3,725
17	19	2	0	0	124	725
2	13	0	0	0	29	193
109	50	3	0	2	63	486
20	36	0	2	0	42	342
5	4	4	0	0	6	27
40	13	8	3	1	5	95
25	10	1	9	7	2	62
238	160	18	15	11	1,985	9,531

		配	偶 者 学	歴		
		EC	商 名 子	歴		
高等学校	職業高等	ディプロマ	ディプロマ	大 学	配偶者	合 計
卒業	学校卒業	I/Ⅱ修了	Ⅲ修了	卒業	なし	
(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)
0	0	0	0	0	278	745
2	0	0	0	0	411	1,542
13	6	0	0	0	649	3,319
31	13	1	1	0	131	749
3	4	0	0	1	31	111
106	28	3	6	2	68	407
43	36	4	2	3	30	284
3	5	6	0	0	3	35
21	14	0	6	2	6	71
42	15	5	6	14	13	108
264	121	19	21	22	1,620	7,371

世帯主学歴ダミー変数(小学校中退、小学校卒業、中学校卒業、職業中学校卒 業,高等学校卒業,職業高等学校卒業,ディプロマⅠ/Ⅱ修了,ディプロマⅢ 修了,大学卒業),無学歴を基準とした配偶者学歴ダミー変数(小学校中退, 小学校卒業,中学校卒業,職業中学校卒業,高等学校卒業,職業高等学校卒業, ディプロマⅠ/Ⅱ修了,ディプロマⅢ修了,大学卒業),その他産業を基準とし た世帯主就業農業ダミー変数(11)およびその他産業を基準とした配偶者就業農業 ダミー変数である。

これら説明変数を用いて、10個の最終学歴を選択する多項ロジットモデルによる学歴選択関数の推定結果は、付表19と付表20とに示される(12)。1996年の場合を示す付表19によれば、配偶者年齢と配偶者賃金以外、選択したすべての説明変数は、30歳未満で働いている子供たちの最終学歴選択の判別に対して有効であることが観察される。また、2005年の場合を示す付表20によれば、世帯主賃金、世帯主混合所得、配偶者賃金および配偶者混合所得以外、選択したすべての説明変数は、30歳未満で働いている子供たちの最終学歴選択の判別に対して有効であることが観察される。

付表19と付表20とを用いて、最終学歴選択に関する各説明変数の限界効果を計算することができる。表 7 は、1996年の最終学歴、すなわち、(2)小学校中退、(3)小学校卒業、および(4)中学校卒業を選択する場合について、各説明変数の限界効果を計算したものであり、表 8 は、同じく、(5)職業中学校卒業、(6)高等学校卒業、および(7)職業高等学校卒業を選択する場合について、各説明変数の限界効果を計算したものであり、表 9 は、同じく、(8)ディプロマ I/II 修了、(9)ディプロマ I/II 修了、(9)ディプロマ I/II 修了、(5)ディプロマ I/II 修了、(5) で表も関係であるのである。なお、これらの表において、各説明変数の限界効果を計算したものである。なお、これらの表において、付表19と付表20とで最終学歴判別に対して有効でなかった変数もすべてその限界効果が計算された。

表7と表8と表9とを見比べてみると、まず、世帯主年齢から10歳以上家族 員数までの変数の係数の符号すべてが、小学校卒業と中学校卒業との間で、逆 転している点が観察される。

以下の記述において、小学校教育を初等教育と呼び、職業校を含む中学校教育と高等学校教育を中等教育と呼び、ディプロマ以上を高等教育と呼ぶことに しよう。

世帯主の年齢とその賃金との係数のマイナス符号より次の点が読み取れる。 すなわち、世帯主の年齢が若いほど、また世帯主の賃金が低いほど、その子供 が小学校中退か小学校卒業で終わってしまう確率が高いことを示している。逆 に、世帯主の年齢が高く、また世帯主の賃金が高いほど、その子供が中等教育、 または高等教育を受ける確率が高いことを示している。

表フ 多項ロジットモデルによる学歴選択関数の限界効果の推定結果(1996年)

世帯主年齢			小学校中退			小学校卒業			中学校卒業	
世帯主年齢	•	係数	z-値	有意水準	係数	z—値	有意水準	係数	z—値	有意水準
世帯主年齢		dy/dx (1)	(2)	$\frac{\mathbf{P} > \frac{\mathbf{z}}{\mathbf{z}}}{(3)}$	dy/dx (4)	(5)	$\frac{P}{ z }$	dy/dx (7)	8	− (6)
	hage	-0.00375310	-16.950	00.00	-0.02809530	-20.290	00.00	0.00541230	11.790	0.000
世帯主賃金	hwage	-0.00000002	-3.860	000 0	-0.00000014	-3.900	0.000	0.00000003	3.760	0.000
配偶者年齡	wfage	0.00002120	0.180	0.858	0.00015880	0.180	0.858	-0.00003060	-0.180	0.858
t el	wwage	-0.00000001	-0.510	0.610	-0.00000005	-0.510	0.610	0.00000001	0.510	0.610
制製タホー ジャセリク性EDAN	*	010 0	0 150	0 014	0 064	082.6	500	910 0-	-2 220	0.007
トンググイゼが川上ジャロミ	det 3*	0.010	7.450	0. OI	0.00	097.7	. 0	0.010	22.52	0000
N	US12 -	0.028	6.780	900	0.161	9.000	980	0.045	-6.570	000.0
=	USC -	0.020	7.00	000.0	0.107	0.0.0	000.0	640.0	0.00	000.0
///	dst5*	0.018	4.750	0.000	0.113	5.750	0.000	-0.030	-4.400	0.000
	darea*	-0.024	-14.620	0.000	-0.178	-17.860	0.000	0.031	11.000	0.000
	dsex *	0.003	2.540	0.011	0.022	2.520	0.012	-0.004	-2.610	0.003
世帯主との年齢差	dhage	0.003	16.680	0.000	0.026	19.920	0.000	-0.005	-11.710	0.000
	uuj	0.002	9.120	0.000	0.049	9.570	0.000	-0.009	-7.910	0.000
	fnn_10	-0.008	-8.980	0000	-0.059	-9.420	000.0	0.011	7.830	0.000
世帯主学歴グミー										
小学校中退	hedu01*	-0.016	-9.550	0.000	-0.138	-9.090	0.000	0.014	7.340	0.000
小学校卒業	hedu02*	-0.037	-15.910	0.000	-0.284	-20.050	0.000	0.028	7.910	0.000
中学校卒業	hedu03*	-0.031	-21.480	0.000	-0.358	-34.990	0.000	-0.114	-11.740	0.000
職業中学校卒業	hedu04*	-0.028	-21.300	000.0	-0.354	-32.880	000.0	-0.151	-11.000	0.000
高等学校卒業	hedu05*	-0.032	-21.980	000.0	-0.389	-44.990	000.0	-0.168	-16.980	0.000
職業高等学校卒業	*90npəq	-0.031	-22.050	0.000	-0.381	-44.740	0.000	-0.172	-16.730	0.000
ディプロマ1/1修了	hedu07*	-0.029	-21.590	0.000	-0.389	-40.260	000.0	-0.224	-14.360	0.000
ディプロマ田修了	hedu08*	-0.030	-21.900	0.000	-0.391	-48.060	000.0	-0.217	-18.860	0.000
大学卒業	*60npəq	-0.030	-21.790	0.000	-0.395	-47.280	0.000	-0.229	-18.460	0.000
配偶者学歴グミー										
小学校中退	wedu01*	-0.008	-4.340	0.000	-0.067	-4.090	0.000	0.010	5.390	0.000
小学校卒業	wedu02*	-0.015	-7.360	0.000	-0.117	-7.190	000.0	0.016	7.820	0.000
	wedu03*		-8.740	0000	-0.157	-7.340	000.0	-0.001	-0.120	0.907
継	wedu04*		-5.160	000.0	-0.156	-4.020	000.0	-0.004	-0.380	0.705
	wedu05*		-12.210	000.0	-0.235	-10.020	000.0	-0.036	-2.530	0.011
職業高等学校卒業	*90npax	-0.022	-12.610	0.000	-0.248	-10.280	000.0	-0.046	-2.770	0.006
ディプロマ1/1修了	wedu07*	-0.019	-3.920	0.000	-0.208	-2.810	0.005	-0.025	-0.660	0.509
ディプロマ田修了	*80npax	-0.025	-9.620	0000	-0.305	-6.680	000.0	-0.102	-2.010	0.044
大学卒業	*60npaw	-0.025	-7.610	0.000	-0.305	-5.070	000.0	-0.102	-1.530	0.127
配偶者なし	wedu10*	-0.010	-2.010	0.045	-0.084	-1.840	0.065	0.011	3.560	0.000
世帯主農業ダミー	hind01*	-0.008	-5.320	0.000	-0.062	-5.070	0.000	0.006	6.400	0.000
配偶者農業ダミー	wind01*	-0.002	-1.490	0. 136	-0.015	-1.490	0. 138	0.003	1.510	0.131

(注) 各ダミー変数の*印は,ダミー変数の 0 から 1 への不連続な変化に対する限界効果であることを示す。

多項ロジットモデルによる学歴選択関数の限界効果の推定結果(その2,1996年) 米8

世帯主年齢 hage 世帯主首	係数 dy/dx (1) 0.001235100 0.00000006 -0.000006980	z 値	有意水準	係数	z-値	有意水準	係数	z-値	有意水準
<u> </u>	dy/dx (1) 0.001235100 0.00000006 -0.000006980								
<u> </u>	0.001235100 0.000000006 -0.000006980	(2)	P > z (3)	dy/dx (4)	(2)	P> z (6)	dy/dx (7)	(8)	$\frac{P > \frac{P}{z}}{(9)}$
=	0.000000006	9.840	0.000	0.01585510	19.040	0.000	0.00755060	17.840	0.000
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	-0.000006980	3.680	0.000	0.00000008	3.890	0.000	0.00000004	3.880	0.000
=	000000000	-0.180	0.858	-0.00008960	-0.180	0.858	-0.00004270	-0.180	0.858
=	0.00000002	0.510	0.610	0.00000003	0.510	0.610	0.00000001	0.510	0.610
<u>-</u>									
	-0.003	-2.600	0.009	-0.035	-2.860	0,004	-0.016	-3.020	0.003
	-0.008	-7.350	0.000	-0.101	-9.610	0.000	-0.047	-9.340	0.000
	-0.008	-6.890	0.000	-0.091	-9.170	000.0	-0.040	-9.460	0.000
	-0.005	-4.950	000.0	-0.062	-5.870	0.000	-0.027	-6.170	0.000
	0.008	9.610	000.00	0.101	16.960	0.000	0.050	15.440	0.000
J	-0.001	-2.480	0.013	-0.013	-2.500	0.012	-0.006	-2.470	0.013
	-0.001	-9.800	000.0	-0.015	-18.730	000.0	-0.007	-17.550	0.000
家族員数 fnn	-0.002	-7.290	000.00	-0.028	-9.450	0.000	-0.013	-9.310	0.000
10歳以上家族員数 fnn_10	0.003	7.220	0.000	0.033	9.300	0.000	0.016	9.170	0.000
1									
1		7.690	000.0	0.080	8.800	000.00	0.043	7.610	00.00
_		10,220	000.0	0.164	19.350	000.0	0.094	14.930	0.000
_		0.140	0.890	0.165	24.030	000 0	0.235	16.870	0.000
継		-2.690	0.007	0.128	9.230	000.0	0.268	14.620	0.000
高等学校卒業 hedu05*		-4.750	000.0	0.112	8.380	000.00	0.301	23.180	0.000
*		-4.970	000.0	0.105	7.410	0.000	0.300	23.030	0.000
ディプロマI/Ⅱ修了 hedu07*		-5.660	000.0	-0.009	-0.220	0.829	0.313	16.540	0.000
ディプロマ田修了 hedu08*		-6.880	0.000	0.011	0.400	0.691	0.319	29.860	0.000
大学卒業 hedu09*	-0.015	-6.950	000 0	-0.023	-0.660	0.508	0.306	13.890	0.000
1									
		4.050	0.000	0.038	4.010	0.000	0.019	3.760	0.000
	0.002	6.410	0.000	0.067	7.030	0.000	0.035	6.420	0.000
		8.290	0.000	0.094	7.070	0.000	0.058	5.300	0.000
継		6.850	000.00	0.094	3.910	000 0	090.0	2.820	0.005
		6.840	0.000	0.139	11.550	000 0	0.111	5.630	0.000
職業高等学校卒業 wedu06*		4.850	0.000	0.145	13.170	000.0	0.124	5.470	0.000
1修了,	€ 0.005	5.730	000.0	0.125	3.040	0.002	0.093	1.680	0.093
ディプロマ田修了 wedu08*		0.110	0.910	0.153	13.090	000 0	0.197	2.860	0.004
大学卒業 wedu09*		0.080	0.934	0.153	10.270	000 0	0.197	2.170	0.030
	0.003	1.980	0.048	0.048	1.800	0.072	0.025	1.660	0.097
世帯主農業ダミー hind01*		4.840	0.000	0.036	4.940	0.000	0.018	4.640	0.000
配偶者農業ダミー wind01**		1.480	0.140	0.009	1.480	0. 138	0.004	1.470	0.140

(注) 各ダミー変数の*印は,ダミー変数の 0 から 1 への不連続な変化に対する限界効果であることを示す。

多項ロジットモデルによる学歴選択関数の限界効果の推定結果(その3,1996年) 米9

		ディ	ディプロマI/Ⅱ修	1000	Ţ	ィプロマ田修丁			大学卒業	
		係数	z—值	有意水準	係数		有意水準	条数	z	有意水準
		(1)	(2)	<u>2</u> (8)	(4)	(2)	- (9) (9)	(2)	(8)	- (6)
世帯主年齢	hage	0.000391700	7.690	0.000	0.001070500	11.890	0.000	0.000767500	11.350	0.000
世帯主賃金	hwage	0.000000000	3,530	0.000	0.000000005	3.770	0.000	0.00000004	3.760	0.000
配偶者年齡	wfage	-0.000002210	-0.180	0.858	-0.0000000000	-0.180	0.858	-0.000004340	-0.180	0.858
配偶者賃金品はある。	wwage	0.000000001	0.510	0.610	0.000000002	0.510	0.610	0.000000001	0.510	0.610
地域タミー										
ジャカルタ特別州	dst1*	-0.001	-2.880	0.004	-0.002	-3.000	0.003	-0.002	-3.000	0.003
ロンセクを	dst2*	-0.002	-6.280	0.000	-0.007	-8.010	0.000	-0.005	-7.800	0.000
中部ジャレ州	dst3*	-0.002	-6.360	0.000	900.00	-8.200	0.000	-0.004	-7.990	0.000
東ジャワ州	dst5*	-0.001	-5.040	0.000	-0.004	-5.830	0.000	-0.003	-5.750	0.000
都市ダミー	darea*	0.003	7.420	0.000	0.007	10.900	0.000	0.005	10.340	0.000
男子ダミー	dsex *	00.00	-2.370	0.018	-0.001	-2.440	0.015	-0.001	-2.440	0.015
世帯主との年齢差	dhage	00.000	-7.660	0.000	-0.001	-11.800	0.000	-0.001	-11.290	0.000
家族員数	lun	-0.001	-6.280	0.000	-0.002	-8.030	0.000	-0.001	-7.840	0.000
10歳以上家族員数	fnn_10	0.001	6.240	0.000	0.002	7.940	0.000	0.002	7.750	0.000
世帝王字歴ダミー										
小学校中退	hedu01*	0.002	5.560	0.000	900.0	6.630	0.000	0.002	6.470	0.000
小学校卒業	hedu02*	0.005	7.270	0.000	0.014	10.400	0.000	0.010	9.880	0.000
中学校卒業	hedu03*	0.017	6.940	0.000	0.021	080.6	0.000	0,040	8.230	0.000
職業中学校卒業	hedu04*	0.022	6.030	0.000	0.067	098.9	0.000	0.055	6.010	0.000
高等学校卒業	hedu05*	0.027	7.030	0.000	0.085	8.970	0.000	0.073	7.770	0.000
職業高等学校卒業	*90npə4	0.028	6.980	0.000	0.086	8.740	0.000	0.074	7.440	0.000
ディプロマI/Ⅱ修了	hedu07*	0.042	6.100	0.000	0.153	5.070	0.000	0.161	3.210	0.001
ディプロマ田修了	hedu08*	0.040	6.780	0.000	0.141	6.980	0.000	0.142	5.010	0.000
大学卒業	*60npə4	0.044	7.030	0.000	0.164	6.290	000.0	0. 181	3.900	0.000
配偶者学歴グミー										
小学校中退	wedu01*	0.001	3.400	0.001	0.003	3,600	0.000	0.005	3.570	0.000
小学校卒業	wedu02*	0.002	5.050	0.000	0.002	5.810	0.000	0.004	5.710	0.000
中学校卒業	wedu03*	0.003	4.280	0.000	0.00	4.680	0.000	900.00	4.580	0.000
職業中学校卒業	wedu04*	0.003	2.500	0.012	0.00	2.550	0.011	0.007	2.500	0.012
高等学校卒業	wedu05*	0.007	4.220	0.000	0.019	4.560	0.000	0.014	4.440	0.000
職業高等学校卒業	*90npa	0.008	4.080	0.000	0.021	4.360	0.000	0.016	4.210	0.000
ディプロマI/Ⅱ修了	wedu07*	0.005	1.460	0.143	0.015	1.450	0.148	0.011	1.410	0.159
ディプロマ田修了	*80npa	0.014	1.990	0.047	0.040	1.910	0.056	0.031	1.770	0.076
大学卒業	*60npa	0.014	1.520	0.128	0.040	1.450	0.148	0.031	1.340	0.179
配偶者なし	wedu 10*	0.001	1.600	0.111	0.004	1.610	0.107	0.003	1.600	0.109
世帯主農業ダミー	hind01*	0.001	4.030	0.000	0.003	4.390	0.000	0.005	4.370	0.000
配偶者農業ダミー	wind01*	0.000	1.450	0.147	0.001	1.470	0. 143	0.000	1.460	0.143

(注) 各ダミー変数の*印は,ダミー変数の 0 から 1 への不連続な変化に対する限界効果であることを示す。

都市ダミー変数の係数の符号がマイナスである点と州別の地域ダミー変数の 係数の符号がすべてプラスである点とは、都市部は農村部に比べて、子供が中 等教育、または高等教育を受ける確率が高いことを示しているが、州別の地域 ダミー変数はジョクジャカルタ特別州に比べて、子供が初等教育で終わる確率 が高く、中等教育、または高等教育を受ける確率が低いことを示している。

男性ダミー変数の係数の符号が初等教育においてプラスであり、中等教育および高等教育においてマイナスである点は、男子の子供が女子の子供に較べて初等教育で終わる確率が高く、男子の子供が女子の子供に較べて中等教育、または高等教育を受ける確率が低いことを示している(14)。

世帯主と子供との年齢差の係数の符号が初等教育においてプラスであり、中 等教育および高等教育においてマイナスである点は、年齢差が小さいほど、子 供が初等教育で終わる確率が高く、中等教育、または高等教育を受ける確率が 低いことを示している。

家族員数の係数の符号が初等教育においてプラスであり、中等教育および高等教育においてマイナスである点は、家族員数が多いほど、子供が初等教育で終わる確率が高く、中等教育、または高等教育を受ける確率が低く、また逆に、10歳以上の家族員数の係数の符号が初等教育においてマイナスであり、中等教育と高等教育においてプラスである点は、10歳以上の家族員数が多いほど、子供が初等教育で終わる確率が低く、中等教育、または高等教育を受ける確率が高くなることを示している。

次に、世帯主学歴ダミー変数の係数符号に注目すれば、小学校卒業まで、すべてのダミー変数の係数がマイナス符号となっている。これは、いかなる学歴の世帯主も、子供を小学校卒業で終わらせないという確率が高いことを示しているといえる。中学校卒業の場合、小学校中退と小学校卒業の世帯主ダミー変数の係数符号がプラスとなり、それ以上の学歴の世帯主ダミー変数の係数符号がマイナス符号となっている。これは、小学校中退と小学校卒業の世帯主は、子供を中学校卒業で終わらせる確率が高く、それ以上の学歴の世帯主は、子供を中学校卒業で終わらせないという確率が高いことを示しているといえる(15)。高等学校卒業の場合、ディプロマ I/II 修了および大学卒業の学歴の世帯主ダ

ミー変数の係数符号がマイナス符号となり、それ以外の学歴の世帯主ダミー変 数の係数符号がプラス符号となっている。しかし、ディプロマⅠ/Ⅱ修了およ びディプロマⅢ修了および大学卒業の学歴の世帯主ダミー変数の限界効果がゼ ロと有意差が認められないことから、職業高等学校卒業までの学歴の世帯主は、 子供を高等学校卒業で終わらせるという確率が高いことを示しているといえる。 職業高等学校以上の場合、すべての学歴の世帯主ダミー変数の係数符号がプラ ス符号となっている。すなわち、すべての学歴の世帯主は、子供を職業高等学 校卒業および高等教育を修了させるという確率が高いことを示している。特に、 ディプロマⅢ修了および大学卒業に対して、世帯主学歴のダミー変数の限界効 果は、学歴の上昇とともに大きくなっている点が観察される。

次に、配偶者学歴ダミー変数の係数符号に注目すれば、それらは、世帯主学 歴ダミー変数の係数符号と,ほぼ同じである。異なる点は,職業高等学校卒業 に対して、世帯主学歴ダミー変数の係数符号にマイナスが観察されたが、配偶 者学歴ダミー変数の係数符号がすべてプラスとなった。また、高等教育に対す る配偶者学歴ダミー変数の限界効果は、世帯主学歴ダミー変数のそれより小さ くなっている点が観察される。

世帯主および配偶者の農業就業ダミー変数の係数符号が、小学校卒業と中学 校卒業との間で、マイナスからプラスに反転している点が観察される。これは. 世帯主または配偶者が農業に就業している場合、その子供が小学校中退か小学 校卒業で終わってしまう確率が低く、中等教育または高等教育を受ける確率が 高いことを示している。

2005年の場合について、最終学歴選択に関する各説明変数の限界効果の計算 結果が表10.表11.および表12である。表10は、2005年の最終学歴、すなわち、 (2)小学校中退、(3)小学校卒業、および(4)中学校卒業を選択する場合につい て、各説明変数の限界効果を計算したものであり、表11は、同じく、(5)職業 中学校卒業.(6)高等学校卒業.および(7)職業高等学校卒業を選択する場合に ついて、各説明変数の限界効果を計算したものであり、表12は、同じく、(8)ディ プロマ I / II 修了, (9) ディプロマ III 修了, および(10) 大学卒業を選択する場合 について,各説明変数の限界効果を計算したものである。多くの説明変数の係

表10 多項ロジットモデルによる学歴選択関数の限界効果の推定結果(2005年)

			小学校中退			小学校卒業			中学校卒業	
		係数	z—値	有意水準	係数	z値	有意水準	係数	z-値	有意水準
		dy/dx	($\frac{P}{z} < \frac{z}{z}$	dy/dx	į	P> z	dy/dx	(0)	$\frac{P}{\langle z \rangle}$
		(T)	(2)	(3)	(4)	(c)	(9)	9	(8)	(6)
世帯主年齢	hage	-0.000870800	-9.530	0.000	-0.014719500	-13.250	0.000	-0.006378300	-10.610	0.000
世帯主賃金	hwage	-0.000000001	-1.170	0.243	-0.000000011	-1.170	0.241	-0.0000000000	-1.170	0.242
世帯主混合所得	hincome	-0.000000001	-1.290	0.197	-0.000000013	-1.300	0.195	-0.0000000000	-1.290	0.196
配偶者年齡	wfage	-0.000162600	-3.420	0.001	-0.002748400	-3.530	0.000	-0.001190900	-3.470	0.001
配偶者賃金	wwage	-0.000000002	-1.220	0.221	-0.000000026	-1.230	0, 219	-0.000000011	-1.230	0.220
配偶者混合所得地はダミー	wincome	-0.000000002	-1.220	0.221	-0.000000028	-1.230	0.219	-0.000000012	-1.220	0.221
高級ノハーが発出型に対することを対して	*	0 003	0 540	110 0	0 053	0 730	900 0	910 0	012.1	000
アトクバン付加州	deri :	0.003	0.040	0.011	0.030	2.130	0.000	0.010	1.000	0.000
国ンセン型	dst2*	0.0I8	7.210	000.0	0.235	11.380	0.000	0.007	1.030	0.304
中等ントン型	dst3*	0.010	6.550	0.000	0.152	8.610	000.	0.034	10.000	0.000
東ジャワ州	dst5*	0.008	5.860	0.000	0.125	7.240	0.000	0.032	9.810	0.000
バントン型	dst6*	0.011	3.820	0.000	0.147	4.940	000.0	0.008	1.080	0.282
都市ダミー	darea*	-0.008	-9.540	0.000	-0.127	-14.320	0.000	-0.052	-11.680	0.000
男性ダミー	dsex *	0.002	4.550	0.000	0.034	4.770	000 0	0.016	4.290	0.000
世帯主との年齢差	dhage	0.001	9.690	000.0	0.015	13,720	000 0	0.006	10.860	0.000
家族員数	fun	0.002	5.990	0.000	0.035	6.660	000 0	0.015	6.270	0.000
10歲以上家族員数	fnn 10	-0.003	-6.280	000.00	-0.045	-7.070	00000	-0.020	-6.610	000.00
世帯主学歴グミー	1									
小学校中退	hedu01*	-0.003	-3.650	000.00	-0.052	-3.650	00000	-0.029	-2.970	0.003
小学校卒業	hedu02*	-0.010	-8.240	000.00	-0.163	-10.810	00000	-0.076	-9.750	000.00
中学校卒業	hedu03*	-0.010	-11.840	0.000	-0.199	-26.340	000 0	-0.243	-16.780	0.000
職業中学校卒業	hedu04*	-0.009	-11.760	0.000	-0.181	-24.720	000 0	-0.268	-13.300	0.000
南等学校卒業	hedu05*	-0.010	-12,060	000.00	-0.202	-31.230	00000	-0.290	-20.560	00000
職業高等学校卒業	hedu06*	-0.010	-12.170	000.0	-0.204	-34.570	00000	-0.313	-24.490	000.00
ディプロマ1/口修	J hedu07*	-0.010	-12.220	000.0	-0.204	-38.580	0.000	-0.365	-33.280	0.000
ディプロマ田修了	hedu08*	-0.009	-12.150	0.000	-0.201	-35.300	0.000	-0.343	-24.850	0.000
大学卒業	*60npay	-0.010	-12.240	0.000	-0.211	-39.930	0.000	-0.369	-40.730	0.000
配偶者学歴グミー										
小学校中退	wedu01*	-0.001	-1.300	0.193	-0.022	-1.280	0.200	-0.011	-1.150	0.250
小学校卒業	wedu02*	-0.004	-3.740	0.000	-0.065	-3.840	0.000	-0.032	-3.450	0.001
中学校卒業	wedu03*	-0.005	-5.630	0.000	-0.089	-5.690	0.000	-0.067	-3.780	0.000
職業中学校卒業	wedu04*		-2.870	0.004	-0.072	-2.680	0.007	-0.053	-1.800	0.072
高等学校卒業	wedu05*		-4.240	0.000	-0.080	-4.070	0.000	-0.060	-2.700	0.007
職業高等学校卒業	wedn06*		-7.970	000.0	-0.134	-8.710	0.000	-0.148	-4.740	0.000
ディプロマ1/1修〕	J wedu07*		-4.150	000.0	-0.133	-3.730	0.000	-0.150	-1.970	0.049
ディプロマ田修了	wedu08*		-9.390	000.0	-0.177	-11.350	0.000	-0.268	-5.280	0.000
大学卒業	wedn09*		-1.400	0.160	-0.075	-1.280	0.200	-0.057	-0.840	0.398
配偶者なし	wedu 10 *	-0.009	-5.140	000.0	-0.157	-5.380	0.000	-0.124	-3.710	0.000
世帯 主農業 ダミー	hind01*	-0.004	-5.560	000.0	-0.060	-6.230	0.000	-0.023	-6.580	0.000
配偶者農業ダミー	wind01 *		-3.140	0.002	-0.036	-3.260	0 001	-0.015	-3 420	0 01

(注) 各ダミー変数の*印は,ダミー変数の 0 から 1 への不連続な変化に対する限界効果であることを示す。

表11 多項ロジットモデルによる学歴選択関数の限界効果の推定結果(その2,2005年)

所得	1		表米十十十米			局等字校华莱		Yat	戰米局寺字校华来	12
所令		係数	z-値	有意水準	係数	z-俥	有意水準	係数	z-値	有意水準
所得		dy/dx (1)	(2)	P> z (3)	dy/dx (4)	(2)	P> z (6)	dy/dx (7)	(8)	$\frac{\mathbf{P} \times \mathbf{P}}{\mathbf{z}}$
所得 1	hage	0.0006195000	7.880	0.000	0.011664900	12.690	0.000	0.00736640	12.510	0.000
所得	e	0.0000000005	1.160	0.244	0.000000000	1.170	0.241	0.00000001	1.170	0.241
	0	0.000000000	1.290	0.199	0.000000010	1.300	0, 195	0.00000001	1.300	0.195
配偶者年齡w	wfage	0.0001157000	3.320	0.001	0.002178100	3.520	00000	0.00137540	3.510	0.000
		0.000000011	1.220	0.222	0.000000020	1.230	0, 219	0.00000001	1.230	0.219
所得	e	0.0000000012	1.220	0.222	0.000000022	1.230	0.219	0.00000001	1.230	0.220
HIM.	1st 1 *	-0.002	-2.470	0.014	-0.040	-2.890	0 004	-0.023	-3 130	0.002
	4ct2*	-0.012	-8.020	000 0	-0.150	-13.740	000	-0.077	-14.780	000
W.	dst3*	-0.007	-6.580	0.000	-0.108	-9.470	0.000	-0.062	086.6—	0.000
	dst5*	-0.006	-5.810	0,000	-0.091	-7.850	000 0	-0.052	-8.320	0.000
	dst6*	-0.008	-4.360	0.000	-0.097	-6.030	0.000	-0.048	-7.310	0.000
都市ダミー da	darea*	0.002	8.240	0.000	0.098	14.140	0.000	0.063	13.510	0.000
	dsex *	-0.001	-4.470	0.000	-0.027	-4.700	0.000	-0.018	-4.530	0.000
の年齢差	dhage	-0.001	-7.970	0.000	-0.012	-13.110	0.000	-0.007	-12.910	0.000
	hn	-0.001	-5.500	0.000	-0.028	-6.590	0.000	-0.018	-6.590	0.000
数	fnn_10	0.002	5.710	000.0	0.036	6.980	0.000	0.023	6.990	0.000
]										
小学校中退 ha	edu01*	0.002	4.090	0.000	0.043	3.560	0.000	0.030	3.210	0.001
_	edn02*	900.0	7.780	0.000	0.126	11.400	0.000	0.088	9.840	0.000
_	nedn03*	-0.007	-4.880	0.000	0.104	11.890	0.000	0.234	15.180	0.000
_	edn04*	-0.012	-4.930	0.000	0.053	2.570	0.010	0.256	12.840	0.000
高等学校卒業 he	sedn05*	-0.013	-6.920	0.000	0.047	2.930	0,003	0.279	20.380	0.000
_	*90npər	-0.016	-8.090	000.0	0.006	0.300	0.767	0.293	27.990	0.000
1億了1	hedu07*	-0.024	-9.890	000.00	-0.147	-2.090	0.000	0.206	4.410	0.000
トロ参げ 1	*80npə	-0.021	-8.450	000.0	-0.078	-2.460	0.014	0.278	14.550	000.0
_	*60npəu	-0.024	-10.640	0.000	-0.145	-7.130	0.000	0.200	6.110	0.000
1										
	vedu01*	0.001	1.370	0.172	0.018	1.260	0.207	0.012	1.210	0.226
	vedu02*	0.003	3.880	0.000	0.052	3.820	0.000	0.035	3.600	0.000
	wedn03*	0.005	5.830	0.000	0.074	5.710	0.000	0.063	4.060	0.000
**	vedu04*	0.002	6.410	0.000	0.061	2.650	0.008	0.050	1.960	0.050
	wedu05*	0.002	5.750	000.00	0.067	4.060	0.000	0.056	2.920	0.004
	*90npa	-0.001	-0.760	0.445	0.102	18.910	0.000	0.134	4.500	0.000
口修了,	wedu07*	-0.002	-0.370	0.710	0.100	14.260	0.000	0.136	1.870	0.062
トロ修了	*80npa	-0.012	-2.110	0.035	0.048	0.870	0.387	0.256	5.180	0.000
	*60npa	0.002	3.250	0.001	0.063	1.280	0, 201	0.053	0.910	0.361
	wedu 10*	0.002	2.650	0.008	0.125	6.660	0.000	0.119	3.680	000.0
	*10puic	0.003	5.180	0.000	0.047	6.340	0.000	0.029	6.470	0.000
1 ""	vind01*	0.002	3.050	0.002	0.028	3.300	0.001	0.017	3.340	0.001

(注) 各ダミー変数の*印は,ダミー変数の 0 から 1 への不連続な変化に対する限界効果であることを示す。

多項ロジットモデルによる学歴選択関数の限界効果の推定結果(その3,2005年) 表12

		ナナ	ディプロマ1/1修丁	***	١	イプロマ田修丁			大学卒業	
		係数	z	有意水準	係数	z-値	有意水準	係数	z	有意水準
		dy/dx	(P> z	dy/dx	ĺ	P> z	dy/dx	(P> z
		(1)	(2)	(3)	(4)	(2)	(9)	(2)	(8)	(6)
世帯主年齢	hage	0.0004936000	7.370	0.000	0.000895500	9.210	0.000	0.000998100	9.870	0.000
世帯主賃金	hwage		1.160	0.245	0.000000001	1.170	0.242	0.000000001	1.170	0.242
	hincome	0.0000000004	1.280	0, 199	0.000000001	1.290	0.196	0.000000001	1.290	0.196
配偶者年齡	wfage	0.000922000	3.280	0.001	0.000167200	3.400	0.001	0.000186400	3.430	0.001
配偶者賃金	wwage	0.0000000000	1.220	0, 223	0.000000002	1.220	0.221	0.000000002	1.230	0.220
配偶者混合所得	wincome	0.0000000000	1.220	0.224	0.000000002	1.220	0.222	0.000000002	1.220	0.221
地域ダミー										
ジャカルタ特別州	dst1*	-0.001	-3.000	0.003	-0.003	-3.100	0.002	-0.003	-3.140	0.002
西ジャワ州	dst2*	-0.005	-7.790	0.000	-0.009	-10.050	0.000	-0.010	-10.850	0.000
中部ジャワ州	dst3*	-0.004	-6.760	0.000	-0.007	-8.080	0.000	-0.008	-8.490	0.000
東ジャワ州	dst5*	-0.003	-6.190	0.000	-0.006	-7.150	0.000	-0.007	-7.440	0.000
ベントン 生	dst6*	-0.003	-5.850	0.000	-0.006	-6.670	0.000	900.00	-6.940	000.0
都市ダミー	darea*	0.004	7.510	0.000	0.008	9.430	0.000	0.00	9.990	000.0
男性ダミー	dsex *	-0.001	-4.020	0.000	-0.002	-4.260	0.000	-0.002	-4.320	000.0
世帯主との年齢差	dhage	00.00	-7.450	0.000	-0.001	-9.360	0.000	-0.001	-10.060	000.0
家族員数	luu	-0.001	-5.350	0.000	-0.002	-5.940	000.0	-0.002	-6.080	0.000
10歳以上家族員数	fnn_10	0.002	5.560	0.000	0.003	6.220	0.000	0.003	6.370	000.0
世帯主学歴グミー										
小学校中退	hedu01*		2.960	0.003	0.004	3.030	0.002	0.004	3.040	0.002
小学校卒業	hedu02*		6.510	0.000	0.011	7.610	0.000	0.013	7.840	000.0
中学校卒業	hedu03*		6.810	0.000	0.044	7.760	000.00	0.054	7.470	0.000
職業中学校卒業	hedu04*		5.380	0.000	0.058	5.410	000.00	0.074	4.800	0.000
高等学校卒業	hedu05*		6.830	0.000	0.067	7.510	0.000	0.089	6.810	0.000
-15±	hedu06*		7.190	0.000	0.085	7.850	0.000	0.120	6.740	0.000
ディプロマI/1修了	hedu07*		8.590	0.000	0.151	11.010	0.000	0.339	4.210	0.000
ディプロマ田修了	hedu08*		7.340	0.000	0.121	6.710	000.00	0.202	4.450	0.000
大学卒業	hedu09*	0.055	8.720	0.000	0.152	12.080	0.000	0.346	6.090	0.000
配偶者学歴グミー										
小学校中退	wedu01*		1.190	0.235	0.001	1.190	0.234	0.002	1.190	0.234
小学校卒業	wedu02*		3.290	0.001	0.004	3.410	0.001	0.005	3.420	0.001
中学校卒業	wedu03*		3.480	0.000	0.008	3.580	0.000	0.00	3.550	0.000
職業中学校卒業	wedu04*		1.790	0.073	0.007	1.790	0.073	0.007	1.770	0.077
高等学校卒業	wedn05*		2.600	0.009	0.007	2.630	0.009	0.008	2.600	0.009
職業高等学校卒業	wedn06*		3.390	0.001	0.021	3.410	0.001	0.024	3.320	0.001
ディプロマI/L修了	wedn07*		1.480	0.140	0.021	1.430	0.152	0.025	1.370	0.170
ディプロマ田修了	wedn08*		2.400	0.016	0.058	2.170	0.030	0.075	1.870	0.061
大学卒業	*60npa		0.850	0.397	0.007	0.840	0.402	0.008	0.830	0.409
配偶者なし	wedu 10*		3.030	0.002	0.017	3.050	0.002	0.019	2.980	0.003
世帯主農業ダミー	hind01*		5.270	0.000	0.003	5.820	000.00	0.004	5.940	0.000
配偶者農業ダミー	wind01*	0.001	3.140	0.002	0.002	3.250	0.001	0.002	3.270	0.001

(注) 各ダミー変数の*印は,ダミー変数の 0 から 1 への不連続な変化に対する限界効果であることを示す。

数符号は、1996年の場合と同じであり、それらの意味づけも同じである。2005 年の場合、新しく世帯主の混合所得と配偶者の混合所得とが追加されたが、そ の係数符号は賃金の場合と同じであり、賃金の場合と同様に解釈できる。

学歴の世帯間連鎖という観点より、上記の最終学歴選択に関する各説明変数 の限界効果の観察結果を見ると、次の点が指摘できる。子供が小学校卒業を最 終学歴として選択する点に対する世帯主または配偶者の小学校卒業の学歴ダ ミーの係数符号はマイナスで,符号条件より小学校卒業の親の子供は小学校卒 業の確率は高いといえない。しかし、子供が小学校卒業を最終学歴として選択 する点に対する世帯主または配偶者の小学校卒業の学歴ダミー変数の限界効果 は、高学歴の世帯主または配偶者の学歴ダミー変数の限界効果より小さくなっ ている点が観察される。

また、子供が高等教育の最終学歴を選択する点に対する世帯主または配偶者 のすべての学歴ダミー変数の係数符号はプラスで、符号条件より高等教育の学 歴の親の子供は高等教育の学歴の確率は高いといえない。しかし、子供が高等 教育の最終学歴を選択する場合、高学歴の世帯主または配偶者の学歴ダミー変 数の限界効果は、低学歴の世帯主または配偶者の学歴ダミー変数の限界効果よ り大きくなっている。

したがって、これらの観察結果は、前節で観察した粗い学歴の世帯間連鎖の 存在を、数量的に確認するものであるといえる。賃金等の観察結果については、 次節で考察する。

5. 若干の考察

前節において、1996年と2005年との最終学歴選択に関する各説明変数の限界 効果の計算結果を観察した。その場合、世帯主の賃金(2005年の場合、加えて 混合所得)の係数のマイナス符号は、世帯主の賃金が低いほど、その子供が小 学校中退か小学校卒業で終わってしまう確率が高いことを示し、また世帯主の 賃金が高いほど、その子供が中等教育、または高等教育を受ける確率が高いこ とを知った。

表13と表14とは1996年について、また、表15と表16とは2005年について、30 歳未満の働いている子供と世帯主との学歴別1ヵ月当たり平均所得を都市農村別男女別に個別結果表より計算したものである。なお、表頭の男子と女子とは子供を指す。1996年のサカナスでは、被雇用者の賃金のみしか調査されていないので、ここでの平均所得は、被雇用者の平均賃金である(16)。2005年のサカナスでは、被雇用者の賃金と、自己雇用者および雇用者の混合所得が調査されているので、ここでの平均所得は、被雇用者の賃金と自己雇用者および雇用者の混合所得との合計の平均値である(17)。

表13から表16を観察すれば、30歳未満の働いている子供と世帯主との学歴別 1ヵ月当たり平均所得は、相関していることがわかる。視覚に訴えるために、1996年と2005年とのジャワ島全体について、30歳未満の働いている子供と世帯主との学歴別1ヵ月当たり平均所得を、図1と図2とに示した。また、両年の都市農村別男女別の子供と世帯主との学歴別1ヵ月当たり平均所得を図示したのが、付図1から付図8である。これらのグラフより、子供と世帯主との学歴別1ヵ月当たり平均所得は、相関していることが良くわかる。すなわち、学歴の低い世帯主の所得が低く、学歴が低い子供の所得も低いことを示し、逆に、学歴の高い世帯主の所得が高く、学歴の高い子供の所得が高いことを示している。

前節で確認したように、学歴の世帯間連鎖が存在し、表13から表16と、図1と図2および付図1から付図8に示されるように学歴と所得の間に正の相関が存在することから、学歴を介在して貧困の世帯間連鎖が存在していることを想像することができる。すなわち、学歴の低い世帯主の所得が低く、その子供の学歴が低く、かつその子供の所得が低いことを示し、逆に、学歴の高い世帯主の所得が高く、その子供の学歴が高く、かつその子供の所得が高いことを想像できる。

したがって、貧困の世帯間連鎖を解く鍵として、学歴の世帯間連鎖を断ち切ることである。その施策として、まず考えられるのは、初等教育の無料による 義務化である。また、高等教育への収益率が高いこと(18)から、貧困家計の子弟 に対する奨学金の給付や貸与が考えられる。これらの詳しい内容は、小稿の考

表13 30歳未満の働いている子供と世帯主との学歴別1カ月当たり所得(その1,ジャワ島,1996年)

(単位:ルピア)

		犁	中	丰	村	男	片	女	上	ジャワ	島合計
		子 供	世帯主 (2)	子 供(3)	世帯主 (4)	子(5)	世帯主 (6)	子(7)	世 (8)	子(9)	世 (10)
無学歴	(1)	177,675	102,550	111,083	110,425	137,058	112,456	100, 179	100,297	123,972	108, 708
小学校中退	(2)	120,011	163,019	107,399	115,038	121, 431	132,839	90, 533	132,638	111,490	132, 775
小学校卒業	(3)	130,447	194,375	127,922	154,235		175, 571	110,310	172,580	128,700	174,645
中学校卒業	(4)	153, 139	249,467	146,330	195, 378	158,375	244,693	135, 321	231,983	150,258	239, 154
職業中学校卒業	(2)	168, 769	337,649	151,950	304,500	173, 793	348,697	120,059	314,516	160,360	332, 124
高等学校卒業	(9)	204,622	398, 956	168, 422	384,440		400, 221	195,091	393, 758	198,637	397, 336
職業高等学校卒業	(2)	194, 102	353,825	149,247	313, 742	192,303		176, 181	343,940	185, 595	342, 336
ディプロマ I/Ⅱ修〕	(8)	274,980	544,483	189,309	364,700	269, 502	386, 638	252,997	685, 267	262,000	494, 144
ディプロマ田修了	(6)	384,929	571,641	190, 189	1,110,843	422, 188	577,857	328,800	729,530	367, 639	653,693
大学卒業	(10)	408,699	837, 122	200,033	501,500	399, 157	844, 143	371,772	809,833	385,077	823,961
合計	(11)	199, 186	280,344	135, 126	158, 535	175,383	212,805	166,995	250,091	172, 195	226, 196

(資料) 1996年サカナス個別結果表より作成。 (注) 表頭の男子と女子とは子供である。

表14 30歳未満の働いている子供と世帯主との学歴別1カ月当たり所得(その2,ジャワ島,1996年)

	都	丰			庫	村	
男子	.1	女	子	男	子	女	子
(1) (1) (1)	世帯主 (2)	子 供(3)	申帯主 (4)	子 (5)	申帯主 (6)	子 (7)	事(%)
383		172,967	110,583	129,059	116,173	72,884	97,195
138, 411 170	170,712	79,821	149,917	113,140	113,087	95,497	119,779
289		109,635	190,674	135,870	156,532	110,696	147,918
788 256,	251	131, 457	240,745	148,239	196,398	141,987	194,017
957 349	469	127,330	327,052	166, 181	346,188	114,000	193,333
358 403	046	198, 358	394,388	168,311	384,611	168,723	383,900
826 351,	_	181,852	356, 161	152,923	318,102	140,792	306,560
931 409,	391	259, 996	756,771	189,012	336,580	190,000	435,000
,794 590,	333	341,434	549,833	212,000	* *	165,956	* *
,614 856,	200	385, 516	823,966	200,925	*	198,250	*
205, 417 268, 591		190 938	297.193	141, 279	154.606	121.496	167.950

(資料) 1996年サカナス個別結果表より作成。

(注) *:サンブル数1のため,掲載せず。**:そのままでは,*の部分が推定できるので,ここの部分も掲載せず。 表頭の男子と女子とは子供である。 (単位:ルピア)

表15 30歳未満の働いている子供と世帯主との学歴別1カ月当たり所得(その1,ジャワ島,2005年)

		報	七	丰	村	角	十	女	+	ジャワ島合	島合計
		子供	中帯上	子供	世帯主	子供	世帯主	子 供	世帯主	子供	申請主
		(1)	(2)	(3)	(4)	(2)	(9)	(7)	(8)	(6)	(10)
無学歴	(1)	*	425, 267	375,833	308,448	460,000	358,082	371,667	340,071	422, 143	352, 759
小学校中退	(2)	* *	451, 138	348, 158	358,625	372,013	393, 101	290,063	435, 733	352, 730	406, 528
小学校卒業	(3)	404,485	635, 132	374,219	454,055	406,601	537,832	329, 213	593, 213	385,008	556, 505
中学校卒業	(4)	484,380	905, 219	521, 178	671,968	537,750	841,669	424, 173	878, 722	502,388	855, 373
職業中学校卒業	(2)	569,374	726,760	423,209	687,500	513,312	804,697	493, 493		506,216	721, 152
高等学校卒業	(9)	700,112	1,102,110	500,496	895, 342	683, 569	1,051,115	612, 719	1, 105, 161	655,772	1,077,894
職業高等学校卒業	(2)	731,256	1,175,367	533,699	1,150,517	706, 384	1, 103, 429	682,855	1,259,278	698,055	1, 171, 026
ディプロマ 1/11修了	(8)	983,952	1,480,231	449, 176	1,441,923	1,081,897	1,509,412	718,806	1,369,778	861,098	1,461,077
ディプロマ田修了	(6)	1,079,314	1,541,731	576,659	1,172,833	1,051,664	1,501,063	973, 500	1,444,063	1,007,506	1,472,563
大学卒業	(10)	1,171,717	2,606,206	597, 278	1,709,980	1,223,042	2,847,644	977,015	2, 187, 798	1,088,665	2, 466, 171
수計	(11)	663,846	801,493	456, 790	484,834	592, 189	640,010	567, 596	755, 253	583, 487	681,374
							1				

資料)2005年サカナス個別結果表より作成。

*:サンプル数1のため、掲載せず。**:そのままでは、*の部分が推定できるので、ここの部分も掲載せず。 表頭の男子と女子とは子供である。

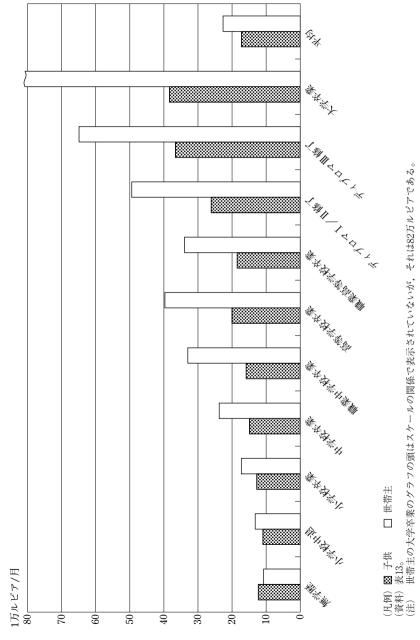
(単位:ルピア) 表16 30歳未満の働いている子供と世帯主との学歴別1カ月当たり所得(その2,ジャワ島,2005年)

580,700 330,625 700,000 910,000 1, 110,000 1,387,500 1,540,000 547,360 499,024 1,771,175 390,461 中帯田 8 388, 922 440,526 575,000 488,444 161,048 369,510 296, 194 305,023 388, 535 394, 228 371,667供 K ŧ 715,019 685,714 302, 112 345, 526 460,609 882, 779 1, 171, 842 438, 124 1,466,111 1,465,200989,250 甲带土 9 ᇓ 394,809 549,403 569,324 405,000 578,042 788,000 487,523 370,429 562, 534 435,077 380,000 # 田 2 472,228 641,065 946,455 596, 795 1, 129, 058 1,283,355 1,355,600 1,430,3572,302,729 842,296 348, 337 中帯土 4 661,369 776,396 646,801 356, 371 445, 425 540,550 719,486 271,667 1,025,253 1,071,235 #* * * K H 479,973 2,958,240 773,416 440,430 631,256 879,592 1,075,163 1,086,098 1,558,125 1,671,667 836, 731 中帯土 8 1,289,630 1,339,762 1,155,000 675,844 730, 143 738, 158 432, 595 508,454 591,546 #田 * * \exists * Ξ 869 1264597 ディプロマ I/I修了 高等学校卒業 職業高等学校卒業 ディプロマ田修了 職業中学校卒業 小学校中退 小学校卒業 中学校卒業 大学卒業 合計

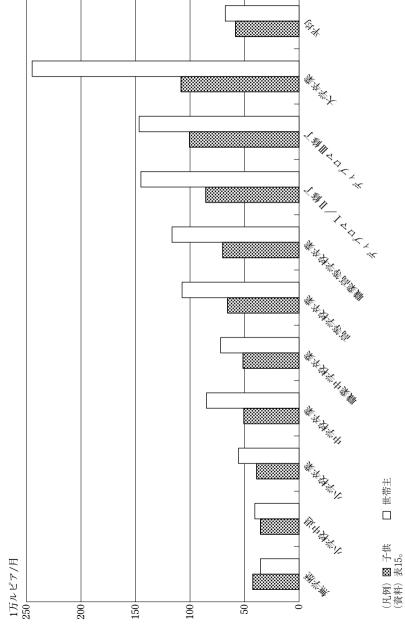
(資料) 2005年サカナス個別結果表より作成。

(注) *:サンブル数1のため,掲載せず。**:そのままでは,*の部分が推定できるので,ここの部分も掲載せず。 ***:サンプルが存在しない。表頭の男子と女子とは子供である。

30歳未満の働いている子供と世帯主との学歴別1カ月当たり所得(ジャワ島,1996年) <u>-</u>



30歳未満の働いている子供と世帯主との学歴別1カ月当たり所得(ジャワ島,2005年) Z ⊠



察の範囲外であるといえる。

6. むすび

1996年と2005年とにおこなわれたインドネシアの国家労働力調査の個別結果表を用いて、ジャワ島における世代間の学歴の連鎖を数量的に明らかにすることを試みた。

世帯主の最終学歴とその30歳未満で働いている子供の最終学歴との相関表を、都市農村別男女別に作成した。それぞれの相関表は、子供の学歴とその世帯主の学歴との間に高い相関があることを示し、二世代間であるが、世代間に学歴の連鎖の存在を示唆するものであった。

30歳未満で働いている子供たちが、その最終学歴として、(1)無学歴、(2)小学校中退、(3)小学校卒業、(4)中学校卒業、(5)職業中学校卒業、(6)高等学校卒業、(7)職業高等学校卒業、(8)ディプロマI/II修了、(9)ディプロマII修了、および(10)大学卒業のうち、どれかに決定した要因を、多項ロジットモデルの推定によって明らかにした。すなわち、多項ロジットモデルによる学歴選択関数の推定結果を用いて、各学歴選択に対する各説明変数の限界効果を計算し、それを比較検討した。子供が小学校卒業を最終学歴として選択する点に対する世帯主または配偶者の小学校卒業の学歴ダミー変数の限界効果は大きくなっている点と、高学歴の世帯主または配偶者の学歴ダミー変数の限界効果はより小さくなっている点が観察された。そして、子供が高等教育の最終学歴を選択する場合、高学歴の世帯主または配偶者の学歴ダミー変数の限界効果は、低学歴の世帯主または配偶者の学歴ダミー変数の限界効果は、低学歴の世帯主または配偶者の学歴ダミー変数の限界効果は、低学歴の世帯主または配偶者の学歴ダミー変数の限界効果は、低学歴の世帯主または配偶者の学歴ダミー変数の限界効果は、低学歴の世帯主または配偶者の学歴ダミー変数の限界効果は、低学歴の世帯主または配偶者の学歴ダミー変数の限界効果より大きくなっている点が観察された。これらの観察結果は、相関表より観察した粗い学歴の世帯間連鎖の存在を、数量的に確認するものであった。

30歳未満の働いている子供と世帯主との学歴別1ヵ月当たり平均所得は、相関していることがわかった。すなわち、これは、学歴の低い世帯主の所得が低く、学歴が低い子供の所得も低いことを示し、逆に、学歴の高い世帯主の所得が高く、学歴の高い子供の所得が高いことを示すものであった。

学歴の世帯間連鎖が存在し、学歴と所得の間に正の相関が存在することから、学歴を介在して貧困の世帯間連鎖が存在していることを想像させるものであった。すなわち、学歴の低い世帯主の所得が低く、その子供の学歴が低く、かつその子供の所得が低いことを示し、逆に、学歴の高い世帯主の所得が高く、その子供の学歴が高く、かつその子供の所得が高くなるという連鎖が存在しているといえる。

貧困の世帯間連鎖を解く鍵として、学歴の世帯間連鎖を断ち切ることである。 その施策として、まず考えられるのは、初等教育の無料による義務化である。 また、高等教育への収益率が高いことから、貧困家計の子弟に対する奨学金の 給付や貸与が考えられる。

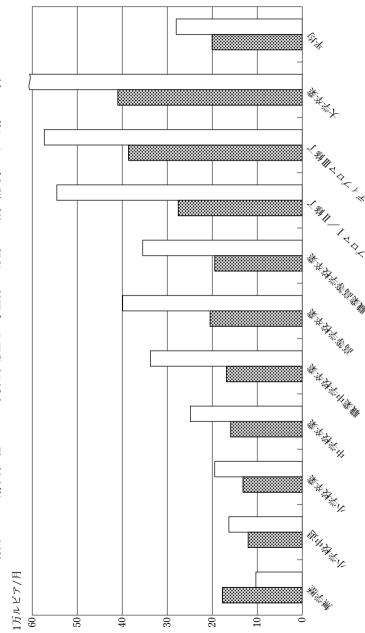
注

- *:小稿は、2009年度日本学術振興会科学研究費「疑似パネルデータ利用によるインドネシアとタイ農家家計の貧困要因に関する比較研究」(課題番号:21580284、研究代表者:新谷正彦)における研究成果の一部である。また、小稿における記述統計の計算および回帰計算は、すべて Stata ソフトウエアを用いておこなわれた。
- (1) 個人の調査対象は10歳以上であるが、集計は15歳以上でおこなわれ、公刊されている。使用した個別結果表は、年の後半のものである。なお、2005年10月は、多くの調査がなされたために、2005年の労働力調査は、11月におこなわれた。
- (2) 分析対象年が1996年と2005年となった点は、筆者がこれらの年次の調査ファイル を利用できたことによるものである。しかし、両年はインドネシアの経済危機を 挟み、かつ、2005年は最近の情報を有していると考える。
- (3) サンプル数は, 1996年調査データのファイルよりカウントした。なお, 1サンプルは, 家計の構成員の1名についてのものである。2005年の場合も同一である。
- (4) 1996年の調査では、被雇用者の労働所得のみ、利用可のであり、2005年の調査では、本文記載の2種類の所得が利用できた。
- (5) 30歳未満という基準は、恣意的なものである。年齢の基準変更により分析対象となるサンプル数がどのように変動するか、また、分析結果がどのように変化するに付いての検討は、今後の課題である。
- (6) バンテン州は,2000年10月に,西ジャワ州から分離,独立した。したがって,1996年のバンテン州のサンプル数は、すべてゼロとなっている。
- (7) 減少の原因は、現時点おいて、筆者にとって不明である。
- (8) サンプルの最終学歴は、サカナスの調査表に記載されているままの項目をすべて 記載した。すなわち、それらは、無学歴、小学校中退、小学校卒業、中学校卒業、 職業中学校卒業、高等学校卒業、職業高等学校卒業、ディプロマⅠ/Ⅱ修了、ディ プロマⅢ修了、および大学卒業である。
- (9) 例えば,ある世帯主が30歳未満で働いている子供を3人有していた場合,子供を中心にデータファイルを作成したために,同一の世帯主が3回カウントされることに

なる。以下の分析においても、この点は同じである。表5と表6とで、世帯主の最終学歴とその配偶者最終学歴との相関表が作成されるが、30歳未満で働いている子供を3人有している世帯主が3回カウントされるが、同じく、その配偶者も3回カウントされている。この点は、以下の分析においても、同じである。

- (10)最終学歴の分類数をまとめてコンパクトにすれば、分析をより明快にすることができたかも知れない。今後の課題である。
- (11) 当初,製造業など産業分類にしたがって,すべての産業を導入した。しかし,多項ロジット関数を推定する過程で,多重共線性により,農業以外の産業はすべて除外された。配偶者の場合も同様である。
- (12) 説明変数にアルファベットの変数名がついている。これは、表において不要であるが、数値計算上、プログラムを動かした結果を見るうえで、筆者にとって便利であるために付けた。以下の他の表においても同様である。
- (13) 無教育の場合も計算してあるが、サンプル数が少ないことと、紙幅の関係から省略した。
- (14) 直感的に逆の結果となっていると思われる。詳しい検討は今後の課題である。
- (15)職業中学校卒業の場合、中学校卒業の世帯主ダミーの係数符号がプラスとなっているが、ゼロと有意差がないので中学校卒業の場合と同じ点を指摘できる。
- (16) 被雇用者の賃金が正の場合のサンプルのみ抽出し、その平均を求めたものである。
- (17) 被雇用者の賃金が正のサンプルと自己雇用者および雇用者の混合所得が正のサンプルとを抽出し、それらの合計の平均を求めたものである。
- (18) インドネシアの高等教育の収益率の高い点については、新谷を参照されたい。新谷正彦「インドネシアにおける所得格差要因としての教育効果の分析:再論——1998年,2000年,2002年および2004年スサナス個別結果表利用による接近——」 『西南学院大学経済学論集』第42巻、第3号、2007年、133-178ページ。

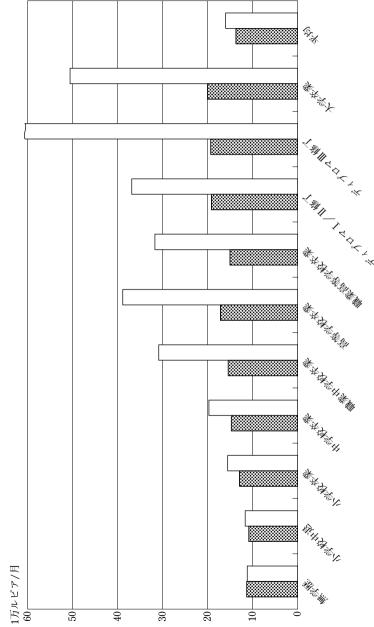
30歳未満の働いている子供と世帯主との学歴別1カ月当たり所得(都市,ジャワ島,1996年) 付図1



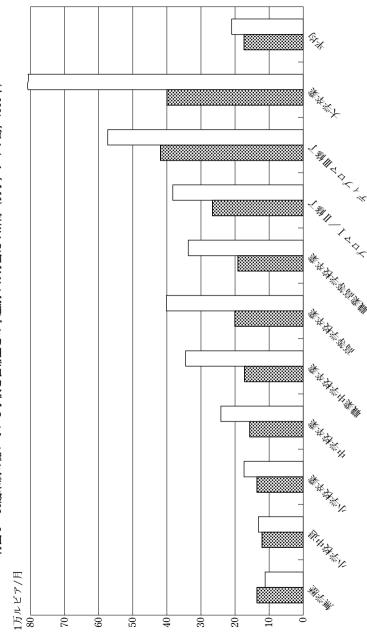
器 都市子供 □ 世帯主表13。
ま13。世帯主の大学卒業のグラフの頭はスケールの関係で表示されていないが、それは84万ルピアである。

器 農村子供 □ 世帯主 表13。 世帯主のディブロマ皿終了のグラフの顕はスケールの関係で表示されていないが,それは111万ルピアである。

30歳未満の働いている子供と世帯主との学歴別1カ月当たり所得(農村,ジャワ島,1996年) 付図 2

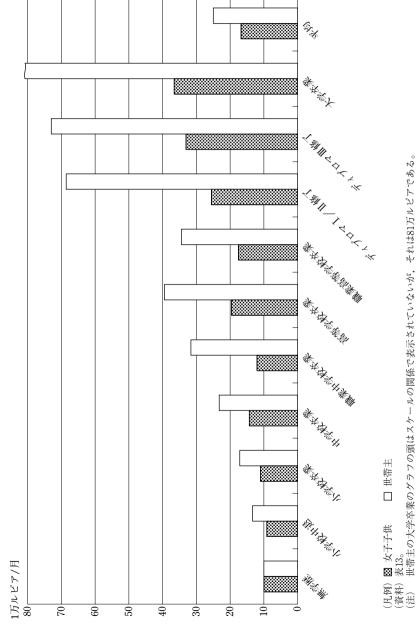


30歳未満の働いている子供と世帯主との学歴別1カ月当たり所得(男子,ジャワ島,1996年) 付図3

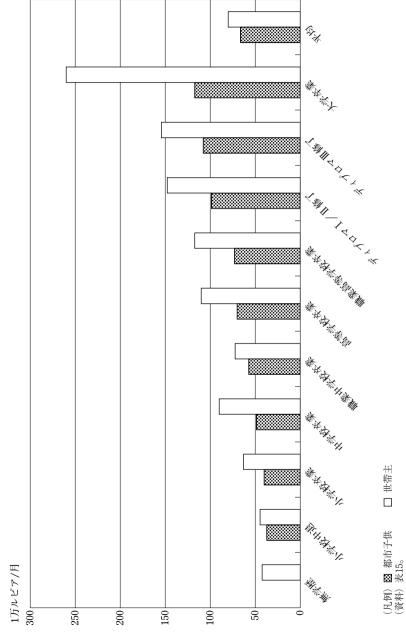


器 男子子供 □ 世帯主表13。 書13。 世帯主の大学卒業のグラフの頭はスケールの関係で表示されていないが、それは84万ルピアである。

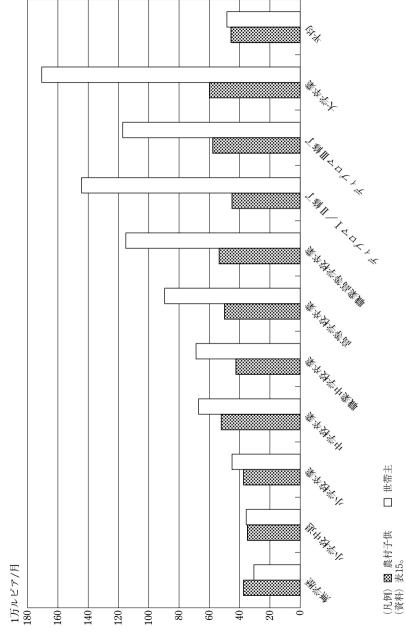
30歳未満の働いている子供と世帯主との学歴別1カ月当たり所得(女子,ジャワ島,1996年) 付図 4



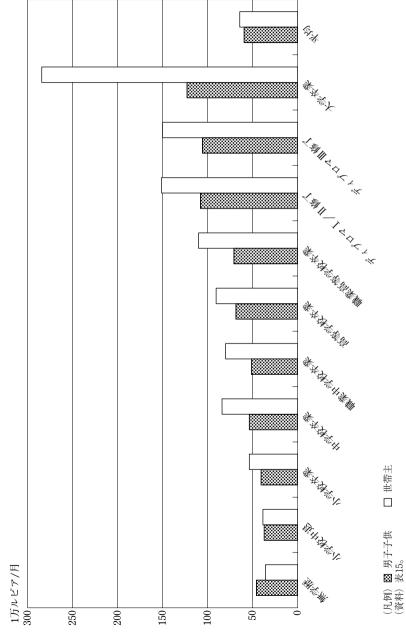
30歳未満の働いている子供と世帯主との学歴別1カ月当たり所得(都市,ジャワ島,2005年) 付図5



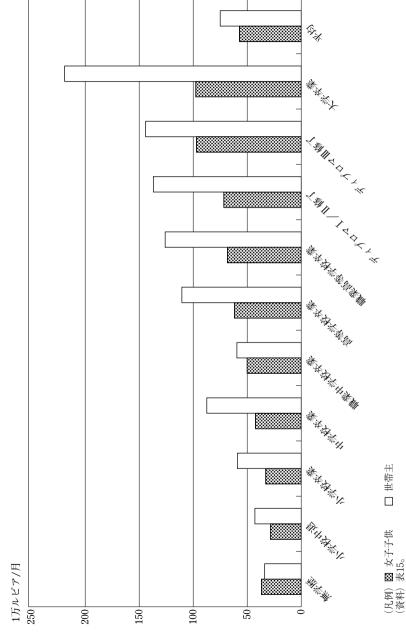
30歳未満の働いている子供と世帯主との学歴別1カ月当たり所得(農村,ジャワ島,2005年) 付図 6



30歳未満の働いている子供と世帯主との学歴別1カ月当たり所得(男子,ジャワ島,2005年) 付図7



30歳未満の働いている子供と世帯主との学歴別1カ月当たり所得(女子,ジャワ島,2005年) **付図8**



付表 1 30歳未満で働いている子供の最終学歴の州別都市農村別男女別サンプルの分布状況 (ジャワ島, 1996年)

							(> 1 > 40;	,
		ジャカルタ 特別州	西ジャワ州	中部ジャワ州	ジョクジャカルタ	東ジャワ州	バンテン州	合 計
		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)
	無学歴 小学校中退 小学校卒業	2 8 104	1 53 387	3 56 233	1 8 41	6 41 163	0 0 0	13 166 928
都市	中学校卒業 職業中学校卒業 高等学校卒業 職業高等学校卒業	122 4 253 235	290 29 485 248	194 9 212 124	45 1 66 50	137 13 225 152	0 0 0	788 56 1,241 809
	ディプロマI/I修了 ディプロマⅢ修了 大学卒業 合計	15 87 52 882	31 71 64 1,659	4 18 29 882	4 8 10 234	5 23 54 819	0 0 0	59 207 209
			· ·					4,476
農村	無学歴 小学校中退 小学校卒業 中学校卒業 高等等等高で 職業高等学校卒業 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	0 0 0 0 0 0 0 0	18 212 1,288 304 29 111 72 7 2 9	15 150 934 221 23 85 60 2 6	4 21 71 56 2 60 39 1 6 4	42 127 607 230 21 109 80 0 8	0 0 0 0 0 0 0 0	79 510 2, 900 811 75 365 251 10 22 32
	合計	0	2,052	1,498	264	1,241	0	5,055
男子	無学歴 小学校中退 小学校卒業 中学校卒業 職業等高等学校卒業 職業高等学校卒業 でイブロマI/II修了 ディブロマ II修了 大学卒業	2 6 61 76 2 162 120 6 35 27	12 191 1, 232 415 44 347 206 23 37 39	6 131 773 283 22 195 110 2 10 15	3 15 71 69 3 77 59 4 5	28 116 554 259 26 220 155 3 10 39	0 0 0 0 0 0 0 0	51 459 2, 691 1, 102 97 1, 001 650 38 97 127
	合計	497	2,546	1,547	313	1,410	0	6,313
女子	無学歴 小学校中退 小学校卒業 中学校卒業 職業等学校卒業 高業書コマI/II修了 ディブロマ II修了 ディディーマエ	0 2 43 46 2 91 115 9 52 25	7 74 443 179 14 249 114 15 36 34	12 75 394 132 10 102 74 4 14 16	2 14 41 32 0 49 30 1 9 7	20 52 216 108 8 114 77 2 21 32	0 0 0 0 0 0 0 0	41 217 1, 137 497 34 605 410 31 132 114
	合計	385	1, 165	833	185	650	0	3,218
合計	無学歴 小学校中退 小学校卒業 中学校卒業 職業学校卒業 職業子校卒学校卒業 職業プロマII修了 ディブロマ II修了 大学卒業	2 8 104 122 4 253 235 15 87 52	19 265 1,675 594 58 596 320 38 73 73	18 206 1, 167 415 32 297 184 6 24 31	5 29 112 101 3 126 89 5 14	48 168 770 367 34 334 232 5 31 71	0 0 0 0 0 0 0 0	92 676 3, 828 1, 599 131 1, 606 1, 060 69 229 241
	合計	882	3,711	2,380	498	2,060	0	9,531
						•		

⁽注) バンテン州は1980年に西ジャワ州より分離したために、1996年に存在しなかった。

付表 2 30歳未満で働いている子供の最終学歴の州別都市農村別男女別年齢別サンプルの分布状況 (ジャワ島, 2005年)

		ジャカルタ 特別州	西ジャワ州	中部ジャワ州	ジョクジャカルタ	東ジャワ州	バンテン州	合 計
		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)
都市	無学歴 小学校中退 小学校卒業 中学校卒業 職業高等高 業高等で校卒業 ディブロマI/II修了	1 2 47 126 19 286 288 21	0 19 147 159 16 221 116	0 9 183 265 12 206 105	0 4 26 41 3 65 58 5	0 10 127 251 10 229 165	0 1 9 23 1 36 33 2	1 45 539 865 61 1,043 765
	ディプロマⅢ修了 大学卒業 合計	56 72 918	23 34 744	6 21 36 843	28 245	17 19 61 889	10 7 122	60 144 238 3,761
農村	一学校卒業 職業中学校卒業 職業等学校卒業 職業等学校卒業 職業高等学校卒業 職業高等学校で立て I / II 修了 大学卒業	0 0 0 0 0 0 0 0	26 340 201 4 52 28 0 0 1	31 538 459 34 143 70 1 11 14	10 53 84 2 58 38 2 4 7	51 510 421 27 144 53 11 6 14	5 82 42 3 9 0 4 1 3	123 1,523 1,527 70 406 189 18 22 39
男子	四川 無学歴 小学校中退 小学校卒業 中学校卒業 等学等学等学等学等学等学等学等 ディブロマエー修了 大学	1 0 28 73 10 167 161 5 21 40	0 38 368 262 13 158 104 5 14 18	1,300 4 31 506 487 33 222 117 3 13 26	0 10 53 92 5 80 68 3 10 10	2 38 460 495 26 216 160 10 10 33	0 5 70 42 4 28 19 5 6 5	7 122 1,485 1,451 91 871 629 31 74 132
女子	無学歴 小学校中退 小学校卒業 中学校卒業 中学校卒業 職業中学校卒業 職業市ロマⅠ修了 大学卒業 合計	0 2 19 53 9 119 127 16 35 32	980 0 7 119 98 7 115 40 4 9 17	1,442 1 9 215 237 13 127 58 4 19 24	331 1 4 26 33 0 43 28 4 9 25 173	1,450 4 23 177 177 11 157 58 18 15 42 682	184 1 1 21 23 0 17 14 1 5 5	7 46 577 621 40 578 325 47 92 145
숨計	無学歴 小学校中選 小学校卒業 職業中 事等学校卒業 職業高等学校卒業 で で で で で で で で で で で で 校 卒 業 の 等 学 校 卒 業 や 等 校 卒 業 校 卒 業 校 卒 業 校 卒 業 校 卒 業 校 卒 業 校 卒 業 校 卒 業 で え で っ て っ て っ て っ て っ て っ て 。 た う こ 。 合 計 。 合 合 計 合 合 合 合 合 合 合 合 合 合 合 合 合	1 2 47 126 19 286 288 21 56 72	0 45 487 360 20 273 144 9 23 35	5 40 721 724 46 349 175 7 32 50 2,149	1 14 79 125 5 123 96 7 19 35	6 61 637 672 37 373 218 28 25 75	1 6 91 65 4 45 33 6 11 10	14 168 2,062 2,072 131 1,449 954 78 166 277

付表 3 30歳未満の働いている子供の学歴と世帯主の学歴との相関表 (ジャワ島,都市,1996年)

				世	带主	之 歴	
			無学歴	小学校 中 退	小学校 卒 業	中学校 卒 業	職業中学校
			(1)	中 退 (2)	卒 業 (3)	卒 (4)	卒 (5)
	無学歴	(1)	6	5	1	0	0
	小学校中退	(2)	50	83	31	1	0
	小学校卒業	(3)	144	259	456	45	5
	中学校卒業	(4)	65	182	386	83	19
	職業中学校卒業	(5)	1	15	24	5	1
子供の学歴	高等学校卒業	(6)	48	126	445	259	57
	職業高等学校卒業	(7)	28	82	335	139	51
	ディプロマⅠ/Ⅱ修了	(8)	1	1	9	9	2
	ディプロマⅢ修了	(9)	2	10	34	25	9
	大学卒業	(10)	2	7	28	25	8
	合 計	(11)	347	770	1,749	591	152

付表 4 30歳未満の働いている子供の学歴と世帯主の学歴との相関表 (ジャワ島,都市,2005年)

				世	带主气	学 歴	
			無学歴	小学校	小学校	中学校	職業中学校
			(1)	中 (2)	卒 業 (3)	卒 業 (4)	卒 業 (5)
	無学歴	(1)	0	0	1	0	0
	小学校中退	(2)	9	22	12	1	0
	小学校卒業	(3)	78	187	246	19	1
	中学校卒業	(4)	61	180	481	93	7
	職業中学校卒業	(5)	5	7	30	6	9
子供の学歴	高等学校卒業	(6)	26	92	417	207	44
	職業高等学校卒業	(7)	30	89	307	151	22
	ディプロマⅠ/Ⅱ修了	(8)	0	1	13	15	3
	ディプロマⅢ修了	(9)	0	4	22	21	3
	大学卒業	(10)	2	7	27	28	7
	合 計	(11)	211	589	1,556	541	96

		世帯	E 学 歴		
高等学校 卒 業 (6)	職業高等 学校卒業 (7)	ディプロマ I / Ⅱ修了 (8)	ディプロマ Ⅲ修了 (9)	大 学 卒 業 (10)	合 計 (11)
1	0	0	0	0	13
1	0	0	0	0	166
11	8	0	0	0	928
20	29	0	2	2	788
2	7	0	1	0	56
188	82	7	20	9	1,241
74	80	4	11	5	809
21	11	4	0	1	59
51	29	2	32	13	207
69	16	2	22	30	209
438	262	19	88	60	4,476

		世帯	E 学 歴		
高等学校 卒 業 (6)	職業高等 学校卒業 (7)	ディプロマ I / Ⅱ 修了 (8)	ディプロマ Ⅲ修了 (9)	大 学 卒 業 (10)	合 計 (11)
0	0	0	0	0	1
1	0	0	0	0	45
5	2	0	0	1	539
22	16	2	2	1	865
1	3	0	0	0	61
147	73	2	15	20	1,043
84	76	1	4	1	765
10	9	2	2	5	60
37	25	3	9	20	144
48	34	6	29	50	238
355	238	16	61	98	3,761

付表 5 30歳未満の働いている子供の学歴と世帯主の学歴との相関表 (ジャワ島,農村,1996年)

				世	带主	学 歴	
			無学歴	小学校 中 退	小学校 卒 業	中学校 卒 業	職業中学校 卒 業
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
	無学歴	(1)	60	12	6	0	0
	小学校中退	(2)	228	216	61	2	2
	小学校卒業	(3)	700	999	1,159	25	7
	中学校卒業	(4)	100	219	422	42	11
	職業中学校卒業	(5)	11	20	36	4	2
子供の学歴	高等学校卒業	(6)	42	60	171	33	5
	職業高等学校卒業	(7)	35	47	99	22	10
	ディプロマⅠ/Ⅱ修了	(8)	0	2	5	0	1
	ディプロマⅢ修了	(9)	3	1	5	3	2
	大学卒業	(10)	3	1	12	3	1
	合 計	(11)	1, 182	1,577	1,976	134	41

付表 6 30歳未満の働いている子供の学歴と世帯主の学歴との相関表 (ジャワ島,農村,2005年)

				世	带主气	学 歴	
			無学歴	小学校	小学校	中学校	職業中学校
			(1)	中 (2)	卒 業 (3)	卒 (4)	卒 業 (5)
	無学歴	(1)	9	1	3	0	0
	小学校中退	(2)	49	47	26	1	0
	小学校卒業	(3)	281	515	697	21	0
	中学校卒業	(4)	136	277	701	79	1
	職業中学校卒業	(5)	6	13	45	4	2
子供の学歴	高等学校卒業	(6)	41	61	184	55	11
	職業高等学校卒業	(7)	8	36	94	34	1
	ディプロマⅠ/Ⅱ修了	(8)	3	0	3	4	0
	ディプロマⅢ修了	(9)	1	2	3	6	0
	大学卒業	(10)	0	1	7	4	0
	合 計	(11)	534	953	1,763	208	15

		世帯	主 学 歴		
高等学校 卒 業 (6)	職業高等 学校卒業 (7)	ディプロマ I / Ⅱ 修了 (8)	ディプロマ Ⅲ修了 (9)	大 学 卒 業 (10)	合 計 (11)
0	1	0	0	0	79
0	1	0	0	0	510
5	4	1	0	0	2,900
5	12	0	0	0	811
0	2	0	0	0	75
20	30	1	2	1	365
10	23	2	3	0	251
0	1	1	0	0	10
5	1	1	1	0	22
3	5	2	1	1	32
48	80	8	7	2	5,055

		世帯	E 学 歴		
高等学校 卒 業 (6)	職業高等 学校卒業 (7)	ディプロマ I / Ⅱ 修了 (8)	ディプロマ Ⅲ修了 (9)	大 学 卒 業 (10)	合 計 (11)
0	0	0	0	0	13
0	0	0	0	0	123
5	1	0	2	1	1,523
8	3	0	1	1	1,207
0	0	0	0	0	70
22	18	7	5	2	406
4	11	1	0	0	189
3	3	2	0	0	18
3	3	3	1	0	22
7	7	6	1	6	39
52	46	19	10	10	3,610

付表 7 30歳未満の働いている子供の学歴と世帯主の学歴との相関表 (ジャワ島, 男子, 1996年)

				世	带主	学 歴	
			無学歴	小学校 中 退	小学校 卒 業	中学校	職業中学校 卒 業
			(1)	(2)	(3)	卒 (4)	午 来 (5)
	無学歴	(1)	38	8	4	0	0
	小学校中退	(2)	186	202	65	2	2
	小学校卒業	(3)	579	912	1,135	35	9
	中学校卒業	(4)	126	280	553	84	18
	職業中学校卒業	(5)	10	27	43	4	2
子供の学歴	高等学校卒業	(6)	66	113	414	167	32
	職業高等学校卒業	(7)	40	91	272	93	36
	ディプロマⅠ/Ⅱ修了	(8)	1	2	7	5	1
	ディプロマⅢ修了	(9)	2	2	20	14	5
	大学卒業	(10)	4	6	27	9	4
	合 計	(11)	1,052	1,643	2,540	413	109

付表 8 30歳未満の働いている子供の学歴と世帯主の学歴との相関表 (ジャワ島, 男子, 2005年)

			世帯主学歴						
			無学歴	小学校	小学校	中学校	職業中学校		
			(1)	中 (2)	卒 業 (3)	卒 (4)	卒 業 (5)		
	無学歴	(1)	4	0	3	0	0		
	小学校中退	(2)	36	54	30	2	0		
	小学校卒業	(3)	247	505	694	31	1		
	中学校卒業	(4)	138	318	842	118	4		
	職業中学校卒業	(5)	8	16	50	8	6		
子供の学歴	高等学校卒業	(6)	43	99	370	153	29		
	職業高等学校卒業	(7)	23	82	273	121	19		
	ディプロマⅠ/Ⅱ修了	(8)	1	0	2	10	2		
	ディプロマⅢ修了	(9)	1	2	11	14	1		
	大学卒業	(10)	2	4	17	19	2		
	合 計	(11)	503	1,080	2,292	476	64		

		世帯	E 学 歴		
高等学校 卒 業 (6)	職業高等 学校卒業 (7)	ディプロマ I/I修了 (8)	ディプロマ Ⅲ修了 (9)	大 学 卒 業 (10)	合 計 (11)
0	1	0	0	0	51
1	1	0	0	0	459
13	7	1	0	0	2,691
16	24	0	0	1	1,102
2	8	0	1	0	97
115	67	7	14	6	1,001
45	58	6	8	1	650
10	9	3	0	0	38
21	13	0	15	5	97
42	9	1	12	13	127
265	197	18	50	26	6,313

	世帯主学歴									
高等学校 卒 業 (6)	職業高等 学校卒業 (7)	ディプロマ I / Ⅱ 修了 (8)	ディプロマ Ⅲ修了 (9)	大 学 卒 業 (10)	合 計 (11)					
0	0	0	0	0	7					
0	0	0	0	0	122					
3	1	0	2	1	1,485					
16	9	2	3	1	1,451					
1	2	0	0	0	91					
90	55	7	9	16	871					
50	58	2	0	1	629					
5	5	3	1	2	31					
16	12	2	6	9	74					
23	19	6	15	25	132					
204	161	22	36	55	4,893					

付表 9 30歳未満の働いている子供の学歴と世帯主の学歴との相関表 (ジャワ島,女子,1996年)

				世	带主	学 歴	
			無学歴	小学校 中 退	小学校 卒 業	中学校 卒 業	職業中学校 卒 業
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
	無学歴	(1)	28	9	3	0	0
	小学校中退	(2)	92	97	27	1	0
	小学校卒業	(3)	265	346	480	35	3
	中学校卒業	(4)	39	121	255	41	12
	職業中学校卒業	(5)	2	8	17	5	1
子供の学歴	高等学校卒業	(6)	24	73	202	125	30
	職業高等学校卒業	(7)	23	38	162	68	25
	ディプロマⅠ/Ⅱ修了	(8)	0	1	7	4	2
	ディプロマⅢ修了	(9)	3	9	19	14	6
	大学卒業	(10)	1	2	13	19	5
	合 計	(11)	477	704	1,185	312	84

付表10 30歳未満の働いている子供の学歴と世帯主の学歴との相関表 (ジャワ島,女子,2005年)

				世	带主气	学 歴	
			無学歴	小学校	小学校	中学校	職業中学校
			(1)	中 (2)	卒 業 (3)	卒 (4)	卒 業 (5)
	無学歴	(1)	5	1	1	0	0
	小学校中退	(2)	22	15	8	0	0
	小学校卒業	(3)	112	197	249	9	0
	中学校卒業	(4)	59	139	340	54	4
	職業中学校卒業	(5)	3	4	25	2	5
子供の学歴	高等学校卒業	(6)	24	54	231	109	26
	職業高等学校卒業	(7)	15	43	128	64	4
	ディプロマⅠ/Ⅱ修了	(8)	2	1	14	9	1
	ディプロマⅢ修了	(9)	0	4	14	13	2
	大学卒業	(10)	0	4	17	13	5
	合 計	(11)	242	462	1,027	273	47

		世帯	E 学 歴		
高等学校 卒 業 (6)	職業高等 学校卒業 (7)	ディプロマ I/I修了 (8)	ディプロマ Ⅲ修了 (9)	大 学 卒 業 (10)	合 計 (11)
1	0	0	0	0	41
0	0	0	0	0	217
3	5	0	0	0	1,137
9	17	0	2	1	497
0	1	0	0	0	34
93	45	1	8	4	605
39	45	0	6	4	410
11	3	2	0	1	31
35	17	3	18	8	132
30	12	3	11	18	114
221	145	9	45	36	3, 218

		世帯	E 学 歴		
高等学校 卒 業 (6)	職業高等 学校卒業 (7)	ディプロマ I / Ⅱ 修了 (8)	ディプロマ Ⅲ修了 (9)	大 学 卒 業 (10)	合 計 (11)
0	0	0	0	0	7
1	0	0	0	0	46
7	2	0	0	1	577
14	10	0	0	1	621
0	1	0	0	0	40
79	36	2	11	6	578
38	29	0	4	0	325
8	7	1	1	3	47
24	16	4	4	11	92
32	22	6	15	31	145
203	123	13	35	53	2,478

付表11 30歳未満の働いている子供の学歴と世帯主の学歴との相関表 (ジャワ島,都市,男子,1996年)

				世	带主	学 歴	
			無学歴	小学校	小学校	中学校	職業中学校
			(1)	中 (2)	卒 業 (3)	卒 (4)	卒 (5)
	無学歴	(1)	5.0	2.0	1.0	0.0	0.0
	小学校中退	(2)	34.0	58.0	20.0	1.0	0.0
	小学校卒業	(3)	87.0	167.0	290.0	22.0	4.0
	中学校卒業	(4)	47.0	117.0	240.0	51.0	11.0
	職業中学校卒業	(5)	1.0	12.0	20.0	2.0	0.0
子供の学歴	高等学校卒業	(6)	32.0	65.0	279.0	149.0	28.0
	職業高等学校卒業	(7)	13.0	54.0	197.0	79.0	27.0
	ディプロマⅠ/Ⅱ修了	(8)	1.0	0.0	4.0	5.0	1.0
	ディプロマⅢ修了	(9)	1.0	2.0	17.0	11.0	4.0
	大学卒業	(10)	1.0	5.0	20.0	6.0	3.0
	合 計	(11)	222.0	482.0	1088.0	326.0	78.0

⁽資料) 1996年サカナス個別結果表より作成。

付表12 30歳未満の働いている子供の学歴と世帯主の学歴との相関表 (ジャワ島,都市,男子,2005年)

				世	带主气	学 歴	
			無学歴	小学校	小学校	中学校	職業中学校
			(1)	中 (2)	卒 業 (3)	卒 業 (4)	卒 業 (5)
	無学歴	(1)	0	0	1	0	0
	小学校中退	(2)	7	18	10	1	0
	小学校卒業	(3)	42	120	166	16	1
	中学校卒業	(4)	37	116	299	60	3
	職業中学校卒業	(5)	3	4	16	5	4
子供の学歴	高等学校卒業	(6)	13	60	239	116	22
	職業高等学校卒業	(7)	20	58	198	97	19
	ディプロマⅠ/Ⅱ修了	(8)	0	0	1	10	2
	ディプロマⅢ修了	(9)	0	1	8	12	1
	大学卒業	(10)	2	4	14	16	2
	合 計	(11)	124	381	952	333	54

⁽資料) 2005年サカナス個別結果表より作成。

		世帯	主 学 歴		
高等学校 卒 業 (6)	職業高等 学校卒業 (7)	ディプロマ I/I修了 (8)	ディプロマ Ⅲ修了 (9)	大 学 卒 業 (10)	合 計 (11)
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0
1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	114.0
9.0	5.0	0.0	0.0	0.0	584.0
13.0	17.0	0.0	0.0	1.0	497.0
2.0	6.0	0.0	1.0	0.0	44.0
101.0	45.0	6.0	13.0	6.0	724.0
38.0	43.0	4.0	8.0	1.0	464.0
10.0	8.0	2.0	0.0	0.0	31.0
18.0	12.0	0.0	15.0	5.0	85.0
39.0	7.0	0.0	11.0	12.0	104.0
231.0	143.0	12.0	48.0	25.0	2655.0

	世帯主学歴									
高等学校 卒 業 (6)	職業高等 学校卒業 (7)	ディプロマ I / Ⅱ 修了 (8)	ディプロマ Ⅲ修了 (9)	大 学 卒 業 (10)	合 計 (11)					
0	0	0	0	0	1					
0	0	0	0	0	36					
0	1	0	0	1	347					
11	8	2	2	1	539					
1	2	0	0	0	35					
79	44	2	5	14	594					
48	48	1	0	1	490					
3	3	1	1	2	23					
15	9	1	6	9	62					
19	17	2	15	25	116					
176	132	9	29	53	2,243					

付表13 30歳未満の働いている子供の学歴と世帯主の学歴との相関表 (ジャワ島,都市,女子,1996年)

				世帯主学歴			
			無学歴 (1)	小学校 中 退 (2)	小学校 卒 業 (3)	中学校 卒 業 (4)	職業中学校 卒業 (5)
	無学歴	(1)	1	3	0	0	0
	小学校中退	(2)	16	25	11	0	0
	小学校卒業	(3)	57	92	166	23	1
	中学校卒業	(4)	18	65	146	32	8
	職業中学校卒業	(5)	0	3	4	3	1
子供の学歴	高等学校卒業	(6)	16	61	166	110	29
	職業高等学校卒業	(7)	15	28	138	60	24
	ディプロマⅠ/Ⅱ修了	(8)	0	1	5	4	1
	ディプロマⅢ修了	(9)	1	8	17	14	5
	大学卒業	(10)	1	2	8	19	5
	合 計	(11)	125	288	661	265	74

付表14 30歳未満の働いている子供の学歴と世帯主の学歴との相関表 (ジャワ島,都市,女子,2005年)

				世	带主气	学 歴	
			無学歴	小学校	小学校	中学校	職業中学校
			(1)	中 (2)	卒 業 (3)	卒 業 (4)	卒 業 (5)
	無学歴	(1)	0	0	0	0	0
	小学校中退	(2)	2	4	2	0	0
	小学校卒業	(3)	36	67	80	3	0
	中学校卒業	(4)	24	64	182	33	4
	職業中学校卒業	(5)	2	3	14	1	5
子供の学歴	高等学校卒業	(6)	13	32	178	91	22
	職業高等学校卒業	(7)	10	31	109	54	3
	ディプロマⅠ/Ⅱ修了	(8)	0	1	12	5	1
	ディプロマⅢ修了	(9)	0	3	14	9	2
	大学卒業	(10)	0	3	13	12	5
	合 計	(11)	87	208	604	208	42

	世帯主学歴							
高等学校 卒 業 (6)	職業高等 学校卒業 (7)	ディプロマ I/I修了 (8)	ディプロマ Ⅲ修了 (9)	大 学 卒 業 (10)	合 計 (11)			
1	0	0	0	0	5			
0	0	0	0	0	52			
2	3	0	0	0	344			
7	12	0	2	1	291			
0	1	0	0	0	12			
87	37	1	7	3	517			
36	37	0	3	4	345			
11	3	2	0	1	28			
33	17	2	17	8	122			
30	9	2	11	18	105			
207	119	7	40	35	1,821			

	世帯主学歴								
高等学校 卒 業 (6)	職業高等 学校卒業 (7)	ディプロマ I / II 修了 (8)	ディプロマ Ⅲ修了 (9)	大 学 卒 業 (10)	合 計 (11)				
0	0	0	0	0	0				
1	0	0	0	0	9				
5	1	0	0	0	192				
11	8	0	0	0	326				
0	1	0	0	0	26				
68	29	0	10	6	449				
36	28	0	4	0	275				
7	6	1	1	3	37				
22	16	2	3	11	82				
29	17	4	14	25	122				
179	106	7	32	45	1,518				

付表15 30歳未満の働いている子供の学歴と世帯主の学歴との相関表 (ジャワ島,農村,男子,1996年)

				世	带主	学 歴	
			無学歴	小学校 中 退	小学校 卒 業	中学校 卒 業	職業中学校 卒 業
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
	無学歴	(1)	33	6	3	0	0
	小学校中退	(2)	152	144	45	1	2
	小学校卒業	(3)	492	745	845	13	5
	中学校卒業	(4)	79	163	313	33	7
	職業中学校卒業	(5)	9	15	23	2	2
子供の学歴	高等学校卒業	(6)	34	48	135	18	4
	職業高等学校卒業	(7)	27	37	75	14	9
	ディプロマⅠ/Ⅱ修了	(8)	0	2	3	0	0
	ディプロマⅢ修了	(9)	1	0	3	3	1
	大学卒業	(10)	3	1	7	3	1
	合 計	(11)	830	1,161	1,452	87	31

付表16 30歳未満の働いている子供の学歴と世帯主の学歴との相関表 (ジャワ島,農村,男子,2005年)

				世	带主气	学 歴	
			無学歴	小学校	小学校	中学校	職業中学校
			(1)	中 (2)	卒 業 (3)	卒 業 (4)	卒 業 (5)
	無学歴	(1)	4	0	2	0	0
	小学校中退	(2)	29	36	20	1	0
	小学校卒業	(3)	205	385	528	15	0
	中学校卒業	(4)	101	202	543	58	1
	職業中学校卒業	(5)	5	12	34	3	2
子供の学歴	高等学校卒業	(6)	30	39	131	37	7
	職業高等学校卒業	(7)	3	24	75	24	0
	ディプロマⅠ/Ⅱ修了	(8)	1	0	1	0	0
	ディプロマⅢ修了	(9)	1	1	3	2	0
	大学卒業	(10)	0	0	3	3	0
	合 計	(11)	379	699	1,340	143	10

	世帯主学歴							
高等学校 卒 業 (6)	職業高等 学校卒業 (7)	ディプロマ I/I修了 (8)	ディプロマ Ⅲ修了 (9)	大 学 卒 業 (10)	合 計 (11)			
0	1	0	0	0	43			
0	1	0	0	0	345			
4	2	1	0	0	2,107			
3	7	0	0	0	605			
0	2	0	0	0	53			
14	22	1	1	0	277			
7	15	2	0	0	186			
0	1	1	0	0	7			
3	1	0	0	0	12			
3	2	1	1	1	23			
34	54	6	2	1	3,658			

	世帯主学歴								
高等学校 卒 業 (6)	職業高等 学校卒業 (7)	ディプロマ I / Ⅱ 修了 (8)	ディプロマ Ⅲ修了 (9)	大 学 卒 業 (10)	合 計 (11)				
0	0	0	0	0	6				
0	0	0	0	0	86				
3	0	0	2	0	1,138				
5	1	0	1	0	912				
0	0	0	0	0	56				
11	11	5	4	2	277				
2	10	1	0	0	139				
2	2	2	0	0	8				
1	3	1	0	0	12				
4	2	4	0	0	16				
28	29	13	7	2	2,650				

付表17 30歳未満の働いている子供の学歴と世帯主の学歴との相関表 (ジャワ島,農村,女子,1996年)

				世	带主	之 歴	
			無学歴 (1)	小学校 中 退 (2)	小学校 卒 業 (3)	中学校 卒 業 (4)	職業中学校 卒業 (5)
	無学歴	(1)	27	6	3	0	0
	小学校中退	(2)	76	72	16	1	0
	小学校卒業	(3)	208	254	314	12	2
	中学校卒業	(4)	21	56	109	9	4
	職業中学校卒業	(5)	2	5	13	2	0
子供の学歴	高等学校卒業	(6)	8	12	36	15	1
	職業高等学校卒業	(7)	8	10	24	8	1
	ディプロマⅠ/Ⅱ修了	(8)	0	0	2	0	1
	ディプロマⅢ修了	(9)	2	1	2	0	1
	大学卒業	(10)	0	0	5	0	0
	合 計	(11)	352	416	524	47	10

⁽資料) 1996年サカナス個別結果表より作成。

付表18 30歳未満の働いている子供の学歴と世帯主の学歴との相関表 (ジャワ島,農村,女子,2005年)

				世	带主气	学 歴	
			無学歴	小学校	小学校	中学校	職業中学校
			(1)	中 (2)	卒 業 (3)	卒 業 (4)	卒 業 (5)
	無学歴	(1)	5	1	1	0	0
	小学校中退	(2)	20	11	6	0	0
	小学校卒業	(3)	76	130	169	6	0
	中学校卒業	(4)	35	75	158	21	0
	職業中学校卒業	(5)	1	1	11	1	0
子供の学歴	高等学校卒業	(6)	11	22	53	18	4
	職業高等学校卒業	(7)	5	12	19	10	1
	ディプロマⅠ/Ⅱ修了	(8)	2	0	2	4	0
	ディプロマⅢ修了	(9)	0	1	0	4	0
	大学卒業	(10)	0	1	4	1	0
	合 計	(11)	155	254	423	65	5

⁽資料) 2005年サカナス個別結果表より作成。

	世帯主学歴							
高等学校 卒 業 (6)	職業高等 学校卒業 (7)	ディプロマ I/I修了 (8)	ディプロマ Ⅲ修了 (9)	大 学 卒 業 (10)	合 計 (11)			
0	0	0	0	0	36			
0	0	0	0	0	165			
1	2	0	0	0	793			
2	5	0	0	0	206			
0	0	0	0	0	22			
6	8	0	1	1	88			
3	8	0	3	0	65			
0	0	0	0	0	3			
2	0	1	1	0	10			
0	3	1	0	0	9			
14	26	2	5	1	1,397			

	世帯主学歴								
高等学校 卒 業 (6)	職業高等 学校卒業 (7)	ディプロマ I / Ⅱ 修了 (8)	ディプロマ Ⅲ修了 (9)	大 学 卒 業 (10)	合 計 (11)				
0	0	0	0	0	7				
0	0	0	0	0	37				
2	1	0	0	1	385				
3	2	0	0	1	295				
0	0	0	0	0	14				
11	7	2	1	0	129				
2	1	0	0	0	50				
1	1	0	0	0	10				
2	0	2	1	0	10				
3	5	2	1	6	23				
24	17	6	3	8	960				

付表19 多項ロジットモデルによる学歴選択関数の推定結果(1996年)

一		がによる子症を	23/ (1/2) 3X V) JEA	- 1330=	1 /
		係 数	標準偏差	z-値	有意水準
					P> z
		(1)	(2)	(3)	(4)
世帯主年齢	hage	0.1309118	0.0062579	20.920	0.000
世帯主賃金	hwage	0.0000006	0.0000002	3.900	0.000
配偶者年齢	wfage	-0.0007399	0.0041394	-0.180	0.858
配偶者賃金	wwage	0.0000002	0.0000004	0.510	0.610
地域ダミー	·····age	0.0000002	0.0000001	0.010	0.010
ジャカルタ特別州	dst1	-0.29962	0.109	-2.740	0.006
西ジャワ州	dst2	-0.86745	0.094	-9.230	0.000
中部ジャワ州	dst3	-0.80561	0.095	-8.490	0.000
東ジャワ州	dst5	-0.53450	0.096	-5.560	0.000
都市ダミー	darea	0.84604	0.048	17.530	0.000
男子ダミー	dsex	-0.10451	0.042	-2.510	0.012
世帯主との年齢差	dhage	-0.12119	0.006	-20.500	0.000
家族員数	fnn	-0.12113 -0.22837	0.024	-9.640	0.000
10歳以上家族員数	fnn 10	0.27440	0.024	9.490	0.000
世帯主学歴ダミー	11111_10	0.27440	0.029	3.430	0.000
小学校中退	hedu01	0.65398	0.074	8.830	0.000
小学校卒業	hedu02	1.40005	0.074	18.600	0.000
中学校卒業	hedu02	2.23865	0.102	21.860	0.000
職業中学校卒業	hedu03	2.43481	0.102	15.980	0.000
高等学校卒業		2.43481	0.132	22.530	0.000
職業高等学校卒業	hedu05		0.124		0.000
	hedu06	2.77391		21.670	
ディプロマⅠ/Ⅱ修了	hedu07	3.52974	0.358	9.850	0.000
ディプロマⅢ修了	hedu08	3.41087	0.226	15.080	0.000
大学卒業 配偶者学歴ダミー	hedu09	3.67784	0.308	11.950	0.000
小学校中退	wedu01	0.31292	0.077	4.060	0.000
小学校卒業	wedu01 wedu02	0.51292	0.077		0.000
中学校卒業		0.76600	0.078	7.080 6.700	0.000
職業中学校卒業	wedu03	0.76973	0.114	3.600	0.000
	wedu04				
高等学校卒業	wedu05	1.24359	0.160	7.800	0.000
職業高等学校卒業	wedu06	1.34146	0.176	7.640	0.000
ディプロマⅠ/Ⅱ修了	wedu07	1.07415	0.472	2.280	0.023
ディプロマⅢ修了	wedu08	1.86217	0.491	3.790	0.000
大学卒業	wedu09	1.86248	0.649	2.870	0.004
配偶者なし	wedu10	0.39332	0.217	1.820	0.069
世帯主農業ダミー	hind01	0.29204	0.058	5.020	0.000
配偶者農業ダミー	wind01	0.07163	0.048	1.480	0.138
閾値1	_cut1	-1.03435	0.225		
閾値2	_cut2	1.29205	0.205		
閾値3	_cut3	4.43288	0.210		
閾値4	_cut4	5.56999	0.212		
閾値5	_cut5	5.67587	0.213		
閾値6	_cut6	7.09170	0.216		
閾値7	_cut7	8.70488	0.222		
閾値8	_cut8	8.90435	0.223		
閾値 9	_cut9	9.79455	0.230		
サンプル数		9,531			
疑似決定係数		0.181			
			l		l

付表20 多項ロジットモデルによる学歴選択関数の推定結果(2005年)

		1	.J/(×) ×× ×) [E/C		
		係数	標準偏差	z-值	有意水準
		(1)	(2)	(3)	P> z (4)
			` '		
世帯主年齢	hage	0.0922717	0.0068667	13.440	0.000
世帯主賃金	hwage	0.0000001	0.0000001	1.170	0.241
世帯主混合所得	hincome	0.0000001	0.0000001	1.300	0.195
配偶者年齢	wfage	0.0172288	0.0048770	3.530	0.000
配偶者賃金	wwage	0.0000002	0.0000001	1.230	0.219
配偶者混合所得 地域ダミー	wincome	0.0000002	0.0000001	1.230	0.219
ジャカルタ特別州	dst1	-0.31071	0.108	-2.890	0.004
西ジャワ州	dst2	-1.25540	0.101	-12.450	0.000
中部ジャワ州	dst3	-0.87324	0.095	-9.220	0.000
東ジャワ州	dst5	-0.72902	0.094	-7.720	0.000
バンテン州	dst6	-0.78581	0.142	-5.540	0.000
都市ダミー	darea	0.79237	0.055	14.480	0.000
男子ダミー	dsex	-0.21918	0.047	-4.690	0.000
世帯主との年齢差	dhage	-0.09203	0.007	-13.930	0.000
家族員数	fnn	-0.22021	0.007	-6.690	0.000
10歳以上家族員数	fnn 10	0.28471	0.033	7.100	0.000
世帯主学歴ダミー	_				
小学校中退	hedu01	0.34722	0.101	3.440	0.001
小学校卒業	hedu02	1.05483	0.099	10.620	0.000
中学校卒業	hedu03	2.01672	0.121	16.730	0.000
職業中学校卒業	hedu04	2.15867	0.195	11.100	0.000
高等学校卒業	hedu05	2.42683	0.146	16.640	0.000
職業高等学校卒業	hedu06	2.70319	0.156	17.270	0.000
ディプロマⅠ/Ⅱ修了	hedu07	3.90415	0.357	10.950	0.000
ディプロマⅢ修了	hedu08	3.22521	0.273	11.810	0.000
大学卒業	hedu09	3.97349	0.254	15,610	0.000
配偶者学歴ダミー					
小学校中退	wedu01	0.14330	0.115	1.250	0.212
小学校卒業	wedu02	0.42056	0.112	3.740	0.000
中学校卒業	wedu03	0.65322	0.137	4.750	0.000
職業中学校卒業	wedu04	0.52430	0.231	2.270	0.024
高等学校卒業	wedu05	0.58486	0.172	3.400	0.001
職業高等学校卒業	wedu05	1.19981	0.215	5.570	0.001
ボボーサナ以中未 ディプロマⅠ/Ⅱ修了	wedu07	1.20422	0.524	2.300	0.000
ディプロマⅡ修了	wedu07	2.14897	0.524	4.200	0.000
大学卒業	wedu08 wedu09	0.55043	0.511	1.070	0.286
配偶者なし	wedu09 wedu10	1.19828	0.316	4.350	0.200
世帯主農業ダミー	hind01	0.36808	0.275	4.330 6.380	0.000
世帝王辰耒ダミー配偶者農業ダミー		0.36808		6.380 3.300	0.000
	wind01		0.067	3.300	0.001
閾値1	_cut1	-2.69818	0.357		
閾値2	_cut2	-0.07234	0.249		
閾値3	_cut3	3.20814	0.246		
閾値4	_cut4	4.92250	0.250		
閾値 5	_cut5	5.04157	0.250		
閾値 6	_cut6	6.48456	0.254		
閾値 7	_cut7	8.09417	0.259		
閾値 8	_cut8	8.33733	0.261		
閾値 9	_cut9	8.99810	0.265		
サンプル数		7,371			
疑似決定係数		0. 164			
//CINIVAL PRIXA		0.101			